

環境学習「第 19 回 地球温暖化とゴミ問題 2015」



※「いらすとや」の環境問題イラストより

山 形 県
米沢中央高等学校
(2016 年 2 月)



環境学習「第 19 回 地球温暖化とゴミ問題 2015」

目 次

1. 調査資料の集計	1
2. 一人当たりの二酸化炭素排出量	3
3. 包装容器の消費量	5
4. 家族形態別の二酸化炭素排出量の比較	5
5. まとめ	7
6. 温暖化の弊害	8
7. 感謝とお願い	8
8. 提 言	8
9. 引用文献	8
10. マークシート調査票	9
11. 生徒および保護者のコメント	11

環境学習「第 19 回 地球温暖化とゴミ問題 2015」

◆二酸化炭素排出削減を意識した生活習慣を確立しよう。

本環境学習「地球温暖化とゴミ問題」は環境大臣表彰や環境やまがた大賞受賞さらにはエネルギー教育実践校全国指定（[財]社会経済生産性本部エネルギー教育情報センター）、教育改革推進モデル事業全国指定（文部科学省）を受け、これまで継続されてきました。この課題に取り組むことで、まず現状を認識し、削減していく意識を持ちましょう。

◆増え続ける家庭部門における二酸化炭素排出

1997 年 12 月に採択された京都議定書が 2005 年 2 月 16 日に発効し、我が国の温室効果ガス削減の数値目標として 1990 年（基準年：12 億 7,000 万トン）比 -6% 以下が掲げられました。しかし、環境省が発表した 2013 年度の温室効果ガス排出量（確報値）によると、総排出量において基準年比 $\pm 10.8\%$ の 14 億 800 万トンとなっており、この大部分を占める二酸化炭素の排出量は 1990 年の 11 億 5,400 万トンから 13 億 1,100 万トン（同比 $\pm 13.6\%$ ）となっています。この中の我々に直接関わる家庭部門（家庭での冷暖房・給湯、家電の使用等）は 2 億 100 万トン（15.3%）、また、国土交通省が発表した 2013 年度の自家用乗用車による排出量は 1 億 870 万トン（8.3%）で、合わせて 23.6% となっており、工場等の産業部門（4 億 2,900 万トン：32.7%）に次いで大きな割合を占めています。産業部門は様々な技術革新により同比 -14.6%（7,360 万トン減少）となっているものの、家庭部門では、同比 $\pm 53.2\%$ （6,990 万トン）という大幅な増加となっています（環境省 2015）。

◆全校平均は昨年より 9.6kg 減少したが、世界の年平均気温は依然上がり続けている。

気象庁が今年 2 月 1 日に発表した 2015 年の世界の年平均気温（陸域における地表付近の気温と海面水温の平均）の 1981～2010 年平均基準における偏差は、 $+0.42^{\circ}\text{C}$ （20 世紀平均基準における偏差は $+0.78^{\circ}\text{C}$ ）であり、1891 年の統計開始以降、最も高い値となったということです。

今年度の夏休み一ヶ月間における本校の一人当たりの二酸化炭素排出量は、昨年の 158.6kg から 9.6kg（6.1%）減少し、149.0kg となりました。

はじめに

本校の環境学習「地球温暖化とゴミ問題」は夏休み一ヶ月間に各家庭で使用する電力、水道、ガス、灯油、ガソリン、軽油の使用量、包装容器のアルミ缶、牛乳パック、ガラス瓶、ペットボトル、スチール缶、食品トレーの個数をそれぞれ二酸化炭素排出量に換算し、各家庭におけるその合計を家族人数で割って、一人当たり一ヶ月間の二酸化炭素排出量を求めるという内容です。1997 年から始まり、今年度は 19 回目を迎えました。結果を得るための実践活動を伴うことから、2003 年からは総合学習の授業時数のうち 7 時間分として組み込まれ、2005 年からは全学年が取り組んでいます。生徒だけではなく家族全員がこの課題に関わります。そのような意味で、今回の参加人数は総勢 2,970 名に達します。この冊子で報告する二酸化炭素排出量の結果と生徒および保護者の感想・コメント（361 件）を家族みなさんに読んでいただいて、これが毎日の生活を点検し、改善していくヒントになれば幸いです。

1. 調査資料の集計

提出数は、全校生徒の 97.2%にあたる 594 名であった。残りの 2.8%は、残念ながら夏休み中の調査ができず未提出となってしまった。これらの生徒は冬休みに同様の調査を行ったが、季節が異なることから、ここでの集計には加えなかった。

家族人数	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	14人	19人	合計
提出数	26	94	160	136	105	50	6	3	1	13	594
有効数	21	82	130	114	90	40	5	3	1	1	487

家族人数毎の提出数と有効数を上表にまとめた。有効率(有効数／提出数)は 82.0%であった(図1)。無効とする考え方と今年度のそれぞれの該当数を以下に示す。

- ①兄弟姉妹で通学(15組)しているため同一内容の調査結果となったのは、1枚だけ有効(無効15名)。
- ②同一場所に下宿しているため同一内容となったのは、1枚だけ有効(無効14名)。
- ③自営業(商店、事業所、農業など)の場合(33名)。

自営業で使用している電力や燃料を普通の家庭生活での使用量から分離することが不可能な場合、調査の目的が家庭における二酸化炭素排出量を調べることで、きちんと調べていても無効とせざるを得ない。

- ④電力消費量が未記入(17名)。

電力は二酸化炭素排出量の比率も大きく、また、電力消費のない家庭は考えられないが、昨年より13名も増えてしまい、無効数を押し上げることとなった。

- ⑤調査期間が20日未満(1名)。

ゴミの数量記入があり、期間は同じ条件にする必要がある。

- ⑥ガソリンやガスなどのエネルギー関連あるいは包装容器のデータが未記入(20名)。

昨年より10名増えた。データの正確性、信用性を欠いているものは無効である。

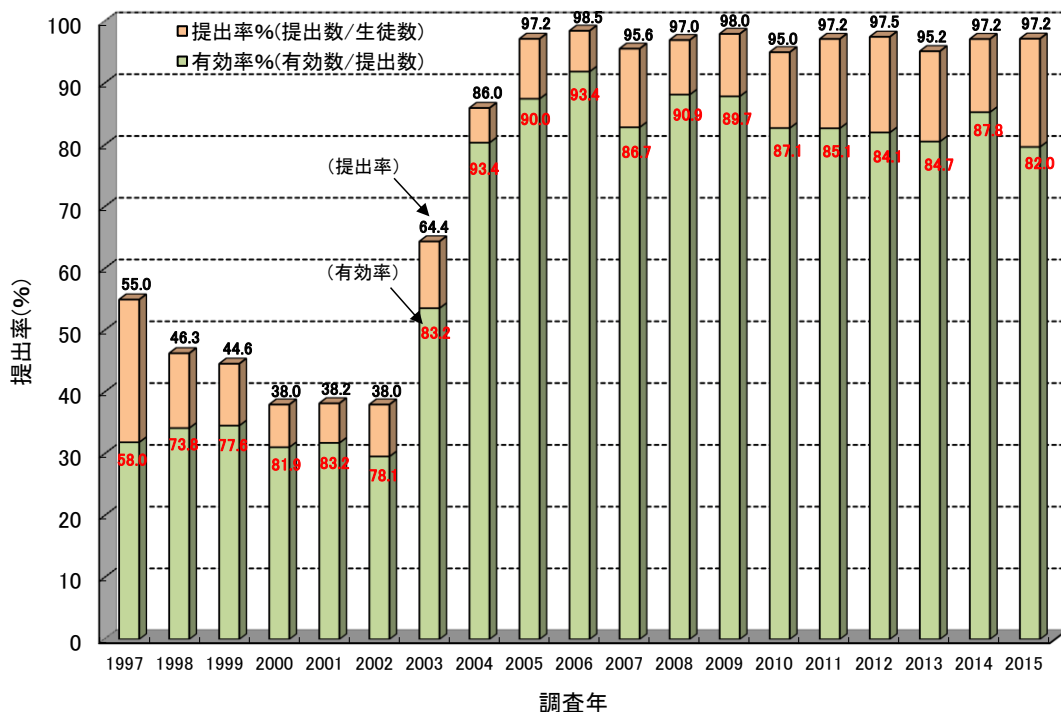


図1. CO₂排出量調査の提出率と有効率

⑦調査値が異常であるもの、通常の生活では不可能と考えられる値(3名)。

設置メーターから読み取るとき期間の最初の数字を引かずに、最後の数字をそのまま記入したなどの初歩的な間違いがあった。

⑧他人の調査結果を写したもの(4名)。

以上合計 107 名が無効となった。このうち兄弟姉妹と同一場所での下宿、さらに自営業については仕方がないといえるが、今年はこれまでより正確性、信用性を欠くものが多かった。特に他人の調査シートを写した者が今年も 4 名いたことは残念であった。しかし、それ以外の大部分は努力目標を設定してきちんと二酸化炭素排出量が算定されていた。そして、kg 単位で示された結果を見て、その多さに驚いて排出量削減の意識を改めて強くしたという感想が多かった。おもな感想文 361 件(提出数の 60.8%)を巻末に掲載した。

2. 一人当たりの二酸化炭素排出量

夏休み期間における一人当たり一ヶ月間の二酸化炭素排出量は、最小が 33.8kg、最大は 360.2kg となり、平均は昨年の 158.6kg を 9.6kg 下回る 149.0kg となった。度数分布は 100kg 以上 150kg 未満が 190 件(有効数の 39.0%)で最も多い。今年是有効数が昨年より 25 件減ったが、100kg 以上 150kg

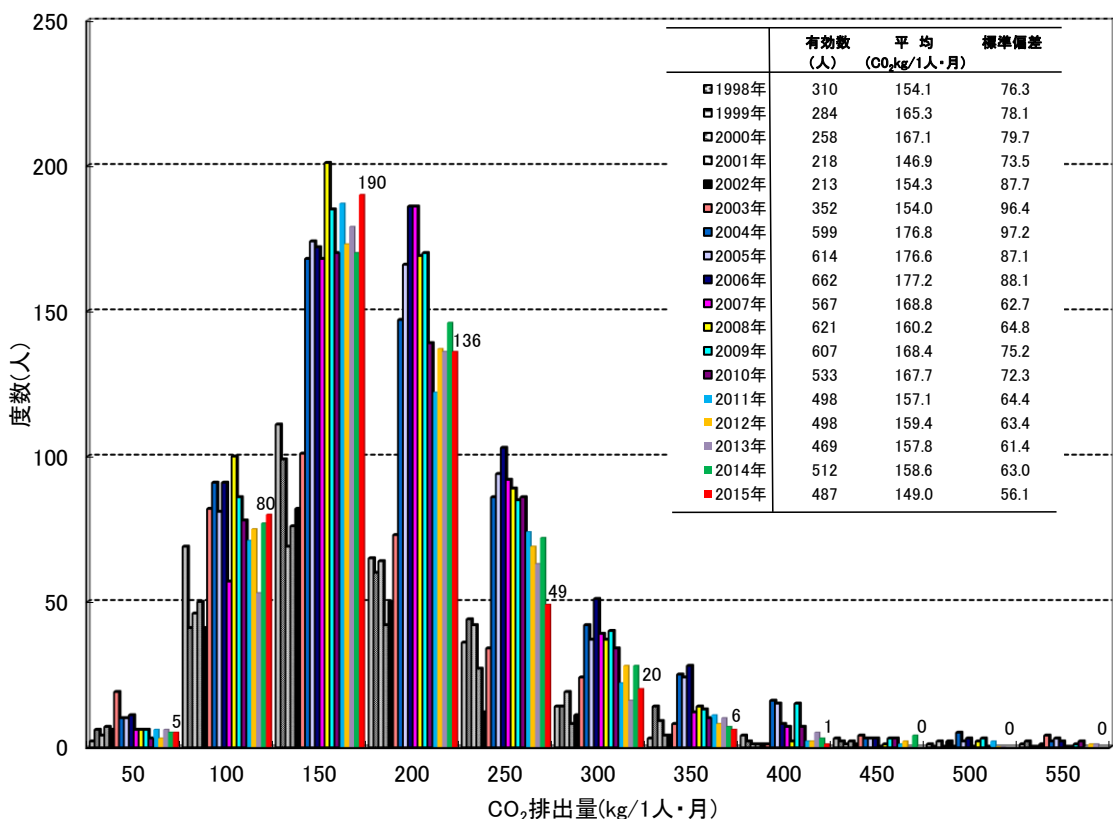


図2. CO₂排出量の度数分布

未満は昨年の 170 件に対して今年は 190 件で、20 件 (11.8%) 増加し、150kg 以上 200kg 未満は昨年の 146 件に対して今年は 136 件で、10 件 (6.8%) 減少、200kg 以上の件数も、合わせて昨年の 114 件に対して、76 件と大幅に減少した。さらに 100kg 未満が合わせて昨年の 82 件から、85 件に増加しており、平均が 9.6kg 減少するという結果につながった(図2)。

つぎに平均値に占める消費品目別排出量の比率を見ると(図3)、最も大きいのはガソリンであり、次いで電力、灯油、ガス、水道、軽油の順になっている。ガソリン 46.58%、軽油 1.77%を合わせて 48.35%となり、自家用車からの排出量比率が大きいのはこれまで通りである。また、電力 29.20%、灯油 13.45%、ガス 4.60%、水道 2.09%を合わせて 49.34%となる。これは、照明や冷房、調理、入浴、洗濯などの生活維持に関わる二酸化炭素排出量比率である。包装容器は合わせて 2.31%に過ぎない。

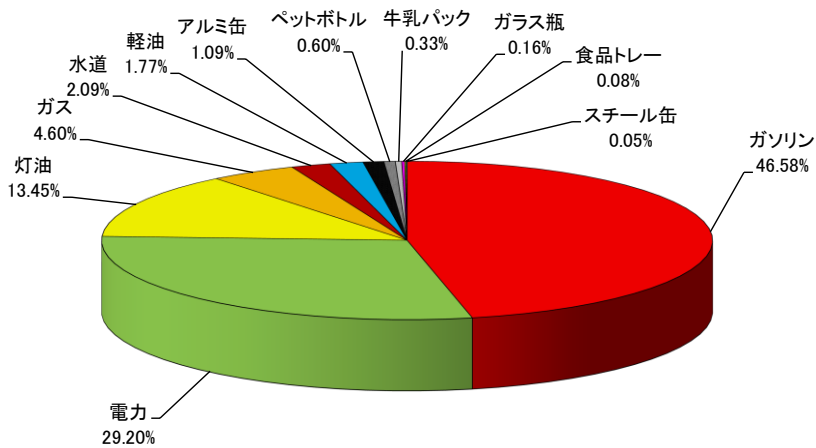


図3. 消費品目別CO₂排出量比率(2015年)

水道と包装容器類を除いた一人当たりヶ月間のエネルギー5品目毎の二酸化炭素排出量の合計は 140.1kg となった。これは 19 年間の調査期間の中で最低である(図4)。昨年と比較するとエネルギー5品目はいずれも減少しており、減少量の大きなものから順に、ガソリン 3.29kg、電力 2.76kg、ガス 2.73kg、灯油 1.83kg、軽油 0.19kg の計 10.8kg 減少した。特に、消費品目別排出量(図3)の上位2つを占めるガソリンと電力による排出量の減少が大きかった。

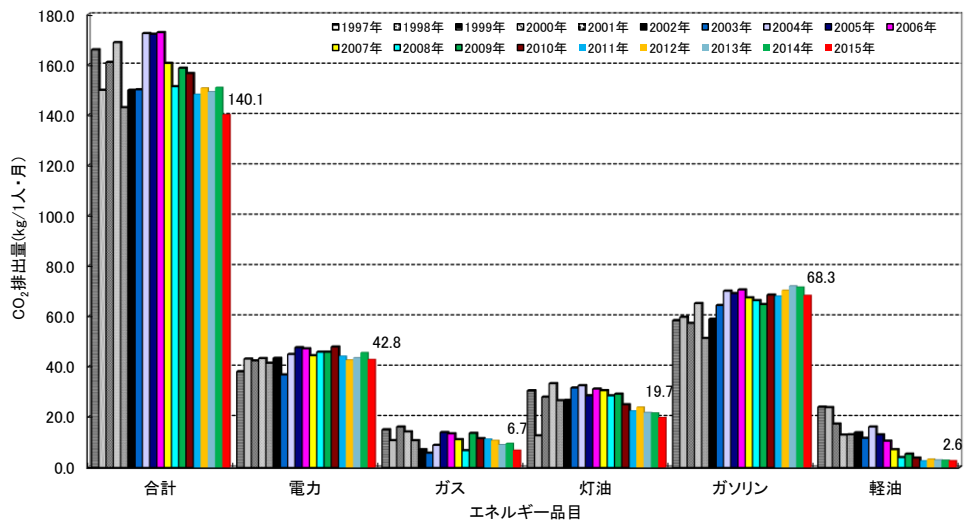


図4. エネルギー品目毎のCO₂排出量の比較

3. 包装容器の消費量

一人当たり一ヶ月間の各種包装容器類の消費量を昨年と比較すると(図5), ガラス瓶と食品トレーは微増, 微減でほとんど変化なく, 増加したのはペットボトルが0.8個, アルミ缶が0.2個, 減少したのはスチール缶が0.6個, 牛乳パックが0.1個であった。結局, 一人当たり一ヶ月間の消費量合計は昨年より0.3個増加し38.6個となった。これを調査日数31日で割ると, 一人当たり毎日約1.2個消費していることになる。図5を見ると, スチール缶の減少傾向, ペットボトルとアルミ缶の増加傾向がはっきりわかる。

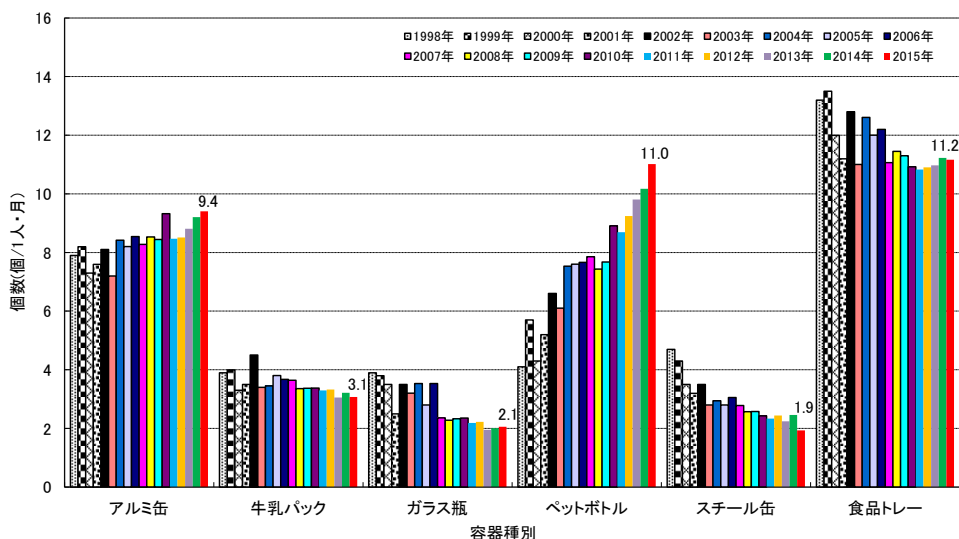


図5. 包装容器の消費個数(1人当たり1ヶ月)

これらの包装容器類は環境ホルモンや不法投棄による汚染, さらに景観問題などの諸問題も抱えており, 今後, 消費抑制に一層の努力が望まれるところである。なお包装容器の二酸化炭素排出量換算はリサイクル, 再生も加味した値である。

4. 家族形態別の二酸化炭素排出量の比較

家族人数による二酸化炭素排出量の違いを見るため, 有効数の93.6%にあたる3~7人家族について一人当たり一ヶ月間の排出量を比較すると(図6), 一昨年までは全体として家族人数の増加にと

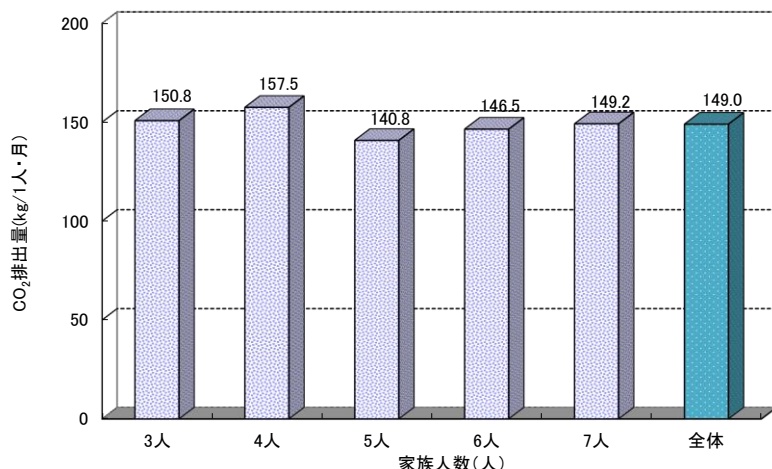


図6. 家族人数別一人当たり平均排出量(2015年)

もなって減少する傾向にあり, 家族人数が多いほど一人当たりの二酸化炭素が削減されやすい傾向にあったが, 昨年は5人家族で最少となり, 6人家族と7人家族は5人家族より増えて, 156.3kgで並ぶという結果であった。そして今年は5人家族で最少となったのは昨年と同じであるが, 3人より4人, 5人より6人, 6人より7人のほうが一人当たりの排

出量が多くなった。これは明らかに一昨年までの傾向とは違ってきているようである。後で述べるように大人一人に一台という自家用自動車の所有台数の増加傾向が定着してきたことが要因と思われる。

エネルギー品目毎の家族人数別一人当たりの二酸化炭素排出量(図7)は、消費品目別排出量比率の大きい方から見ると、ガソリンは図6の家族人数別一人当たり平均排出量の変化と同様であり、自家用自動車の主要な燃料であるガソリンが一人当たりの二酸化炭素排出量の多くを占めていることが改めてわかる。5人～7人へ分母が増えても一人当たりの二酸化炭素排出量が増えるということ

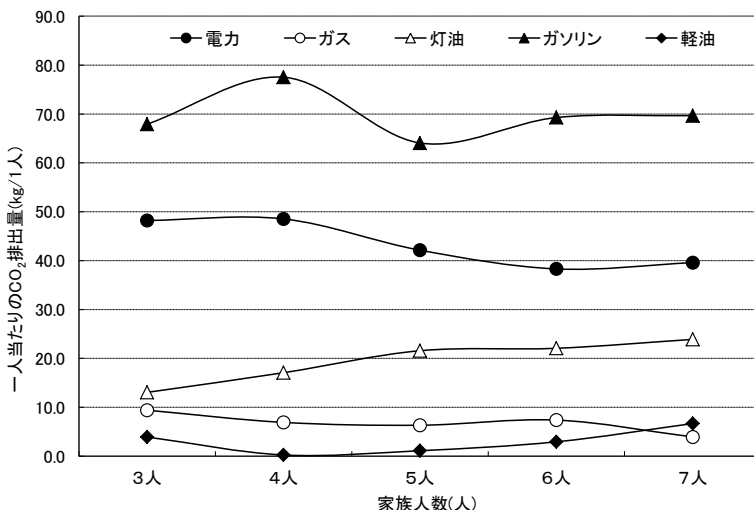


図7. エネルギー品目毎の家族人数別一人当たりCO₂排出量

は、排出源である乗用車も増えているということになる。すなわち、家族人数が増えるほど自家用車の複数台所有の傾向は強まるが、大人一人一台ずつという現状があるようである。電力は4人家族から6人家族まで減少したが、7人家族で増加した。家電製品は家族共用のものが多くと考えられるので、家族人数が増えれば減少していくことになるが、個々の生活の多様化傾向はあると思われる。灯油は3人家族から7人家族まで増加した。ガスについては7人家族での減少が見られるが、IHクッキングヒーター等により、ガスを使用する家庭が年々少なくなっており、図4に示したようにエネルギー品目毎のガスの占める割合は減少傾向にある。軽油は4人家族から7人家族まで増加傾向となった。ディーゼル車保有の傾向を示すものと思われる。

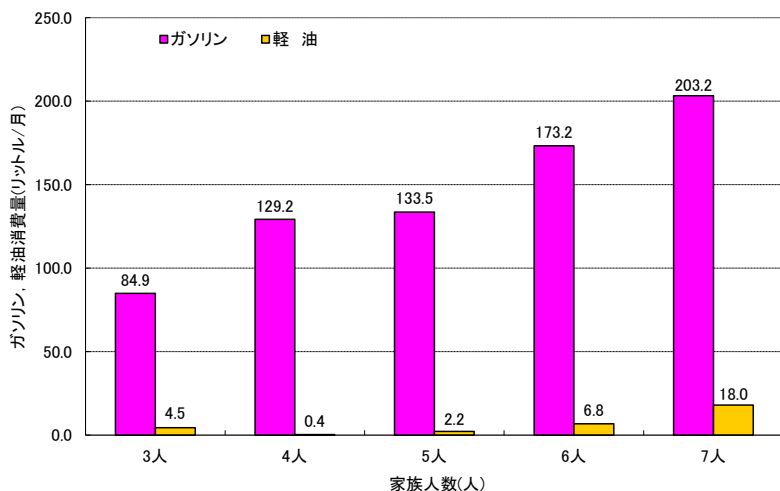


図8. 家族人数別平均ガソリン・軽油消費量(L)

また、全二酸化炭素排出量の48.35%を占めるガソリンと軽油について調査期間における一世帯当たりの消費量(リットル)を家族人数ごとに表した(図8)。ガソリン消費量は家族人数が多いほど多くなる。大人一人に一台という所有台数の増加傾向が表れていると思われる。軽油消費量は7人家族が最も多くなっており、ディーゼル車の使用頻度が7人家族にお

いて多いという傾向があるようである。山形県は全国的にみても一世帯当たりの自家用車保有台数が多く、各家庭において通勤などの移動手段として複数の自家用車が使用されている実情がある。日本の 2013 年度二酸化炭素総排出量の運輸部門 (2 億 2,500 万トン) のうち自家用乗用車は 1 億 870 万トン (48.4%) を占めている (国土交通省 2015)。この削減が大きな課題である。

5.まとめ

今年度の家庭における一人当たり一ヶ月（夏休み期間）の二酸化炭素排出量の結果をA～Dのレベルによって分類してみると(図9)，1990 年比－6％以下が達成されたレベルAは25.7％(有効数487件中の125件)であった。昨年は23.3％であったので，2.4％の増加となった。さらに，レベルBが20.1％から23.4％へ3.3％増え，レベルCも20.7％から21.6％へ0.9％増えた。また，全国平均を超えるレベルDは29.4％(143件)となり，昨年の35.9％に比べ，6.5％の減少となった。レベルA，B，Cの増加がレベルDの割合を圧縮した形となり，平均値は9.6kgという大幅な減少となった。レベルAは1990年比－6％以下が達成される範囲として，本校では一人当たり一ヶ月間の二酸化炭素排出量を113kgと設定している。これは家庭で達成すべき日本の地球温暖化防止に向けての数値目標ともいえるが，図9を見ると，本校におけるその達成比率は，今回ようやく4分の1を超えることができた。

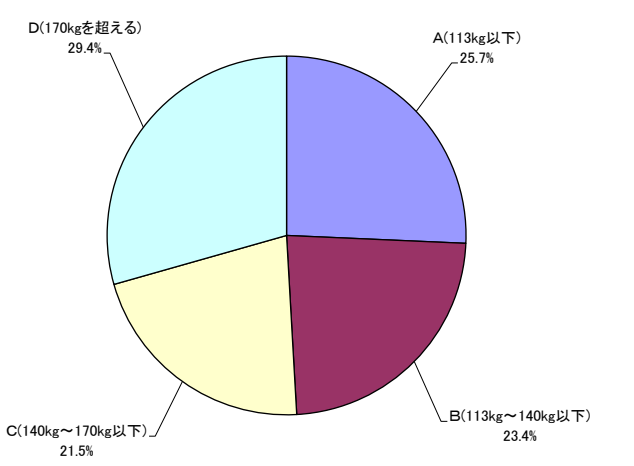


図9. 一人当たり一ヶ月の二酸化炭素排出量(2015年 レベルによる分類)

図10に図2凡例の有効数と一人当たり一ヶ月間の二酸化炭素排出量平均値(1998年～2015年の

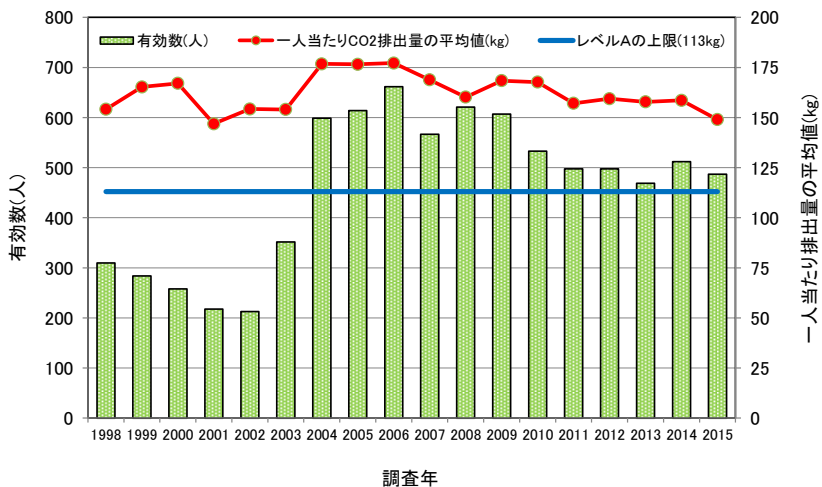


図10. 年度別有効数と一人当たり1ヶ月排出量の平均値

18 年間) について年度別にまとめた。2005 年からは総合学習の課題として全校生徒が取り組んできたが，平均値はなかなか減少しなかった。しかし今回 14 年ぶりに一人当たりの二酸化炭素排出量の平均値が 150kg を下回った。このまま減少傾向を維持できるのか，来年度以降も二酸化炭素削減の意識をもって生活していきましょう。

温暖化の弊害

温暖化がこのまま進行すると、地球環境に大変な影響をもたらすといわれています。例えば、気象変化の振れが大きくなっていき、気候が変動していくとされています。その結果、動植物などの生態系が荒廃し、ウイルスなどによる感染症が広がることも予想されています。

環境問題解決の基本として「3つの公正」が指摘されており、そのうちの一つに世代間の公正(次世代にツケを負わせない)があります。次の世代のためにも何とかしたいものです。

感謝とお願い

2015 年度の本校における夏休みの二酸化炭素排出量の結果と生徒および保護者のコメントを掲載して、環境学習「第 19 回 地球温暖化とゴミ問題 2015」の報告とさせていただきます。今年度も皆様方の熱心な取り組みにより、有意義な結果を得ることができました。

二酸化炭素排出量は依然として減少の傾向が見られず、京都議定書達成には程遠い状況です。環境問題は効果が表れるのに長い時間が必要であり、継続的な努力こそが最大の解決策です。このことを一人一人が真摯に受け止め、今後の削減に努めていきましょう。

<環境問題にとって最も重要なのは実践行動です>

提 言 3つの削減工夫

これまで、皆さんとともにやってきた本校独自の温暖化調査の結果を踏まえ、次のことを提案します。

1. 自家用車利用削減の工夫(自家用車の利用回数を減らす等)
2. 電気やガス、灯油使用削減の工夫(節電につとめ、調理や入浴は効率よくする等)
3. 包装容器削減の工夫(包装の必要がないような買物等)

引用文献

環境省(2015):2013 年度(平成 25 年度)の温室効果ガス排出量(確報値)について

<https://www.env.go.jp/press/100862.html>

国土交通省(2015):2013 年度(平成 25 年度)環境 運輸部門における二酸化炭素排出量

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000007.html

気象庁(2016):世界の年平均気温の偏差の経年変化(1891~2015 年)

http://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/temp/an_wld.html

地球温暖化とゴミ問題

たんそくんシート (二酸化炭素CO₂排出量の算定)

※記入は鉛筆(HB・B)を
使用してください。
この用紙は折らない
で下さい。

郵便番号 〒

住所

地域
☐ 置賜地域
☐ 村山地域
☐ 最上地域
☐ 庄内地域
☐ 県外

氏名

本校生徒：学年・組・番号

家庭における一人当たり一ヶ月の二酸化炭素排出量(自家用車も含む)の努力目標
裏面の⑭の値が次の値以下になるよう挑戦してください。

(調査開始の時、目標レベルの「目標」欄にマークし、終了時に実際のレベルの「結果」欄にマークしてください。)

目標	⑭の値	結果
<input type="checkbox"/> レベルA(1990年比 マイナス6%以下) ・一人当たり一ヶ月 113kg		kg <input type="text"/>
<input type="checkbox"/> レベルB(全国平均とレベルAの中間値以下) ・一人当たり一ヶ月 140kg		kg <input type="text"/>
<input type="checkbox"/> レベルC(全国平均以下) ・一人当たり一ヶ月 170kg		kg <input type="text"/>
<input type="checkbox"/> レベルD(レベルCを超える)		kg <input type="text"/>

年 組 番

1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5
6	6	6
7	7	7
8	8	8
9	9	9

家族人数

期間

*期間は、できれば一ヶ月とってください。
一ヶ月できなかったときは、計った期間を必ず書いてください。

↓
人

1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9

*家族人数は
必ず記入、マーク
してください。

開始 終了 期間

月 日 ~ 月 日 (日間)

1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9

1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9

1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9

①～⑥まで使用量(小数点第1位まで)を記入、マークし、下記の計算式で排出量を求めてください。

*下水道が入っている場合は、(b)のみ記入して下さい。

* (a) LPG、(b) 都市ガスのいずれかにマークして下さい。

① 電力

(kWh)

1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9

② 水道

(a) (m³) (b) 下水道が入っている場合 (m³)

1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9

③ LPG・都市ガス

LPG (a) 都市ガス (b) 重さのとき (kg)

1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9

④ 灯油

(リットル)

1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9

⑤ ガソリン

(リットル)

1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9

⑥ 軽油

(リットル)

1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9

	排出量
① 電力 () kWh × 0.44 =	kg
② 水道 () m ³ × 0.19 =	kg
下水道が入っている場合 () m ³ × 0.59 =	kg
③ LPG(プロパン) (a) () m ³ × 6.6 =	kg
都市ガス (b) () m ³ × 2.2 =	kg
重さのとき () kg × 3.0 =	kg
④ 灯油 () リットル × 2.5 =	kg
⑤ ガソリン () リットル × 2.4 =	kg
⑥ 軽油 () リットル × 2.6 =	kg

※電力、水道、LPG、灯油の各消費量は月毎の検針伝票などから一ヶ月分を概算してください。もし、外壁などの設置メーターから読み取るときは(最後 - 最初)で算出してください。ガソリン、軽油はガソリンスタンドでの購入伝票を保存しておいて一ヶ月分を算出してください。とくに電力は必ず記入して下さい。その他一般のゴミも大量の二酸化炭素を排出しておりますが、計量が大変なので今回は見送ります。

裏面につづく →

⑦～⑫までの各種包装容器（⑫のトレーにはインスタントラーメン類の容器も含む）のおおよそで結構ですから各品目毎に毎日の消費数を書き込んでください。各合計数をマーク欄に記入、マークして下記の計算式で排出量を求めてください。

	1日め	2日め	3日め	4日め	5日め	6日め	7日め	8日め	9日め	10日め	11日め	12日め	13日め	14日め	15日め	16日め
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
⑦アルミ缶 (本)																
⑧牛乳パック (本)																
⑨ガラス瓶 (本)																
⑩ペットボトル(本)																
⑪スチール缶 (本)																
⑫食品トレー (枚)																

	17日め	18日め	19日め	20日め	21日め	22日め	23日め	24日め	25日め	26日め	27日め	28日め	29日め	30日め	31日め	合計
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	マーク欄に記入、マークすること
⑦アルミ缶 (本)																
⑧牛乳パック (本)																
⑨ガラス瓶 (本)																
⑩ペットボトル(本)																
⑪スチール缶 (本)																
⑫食品トレー (枚)																

⑦アルミ缶 (本)	⑧牛乳パック (本)	⑨ガラス瓶 (本)	⑩ペットボトル (本)	⑪スチール缶 (本)	⑫食品トレー (枚)
①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	②	②
③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

※各品目とも二酸化炭素排出だけでなく、他の温暖化ガスや有害物質の排出および資源消費や深刻なゴミ問題を抱えています。各種容器の合計消費量をもとめてください。

⑦アルミ缶合計数×0.17＝	排出量	kg	⑩ペットボトル合計数×0.08＝	排出量	kg
⑧牛乳パック合計数×0.16＝		kg	⑪スチール缶合計数×0.04＝		kg
⑨ガラス瓶合計数×0.11＝		kg	⑫食品トレー合計数×0.01＝		kg

⑬家庭における一ヶ月の二酸化炭素排出量合計を求めてください。

①＋②＋③＋④＋⑤＋⑥＋⑦＋⑧＋⑨＋⑩＋⑪＋⑫＝ kg

家族一人当たり一ヶ月の二酸化炭素排出量（上記⑬の合計値を家族人数で割る）を求めてください。

⑭一人当たり一ヶ月の二酸化炭素排出量＝⑬÷家族人数＝ kg

各データの出所は環境省、資源エネルギー庁、国立環境研究所、林野庁総合研究所、(財)日本環境衛生センター

*** 感想や気付いたことを書いてください。***

※ここは記入しないでください

①	①	①	①
②	②	②	②
③	③	③	③
④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨

【個人情報保護について】ご記入いただいた住所・氏名・その他の個人情報は、調査・統計以外の目的には使用いたしません。

ご協力ありがとうございました。このシートは提出用なのでデータを残したい方は各自コピーをとってください。

米沢中央高等学校 環境学習推進委員会

〒992-0045 山形県米沢市中央7丁目5-70-4
Tel0238-22-4223 Fax0238-22-4224

初版 平成16年7月16日

環境学習「地球温暖化とゴミ問題 2015」
生徒および保護者のコメント
1) ~361)

1) 猛暑のためクーラー等により、エネルギー消費が多くなり、水分補給のため飲料水のペットボトル等も欠かせなかった。目標をかなりオーバーしてしまいましたが、やむを得ないところもあったと思いました。

2) いつも意識せずに飲んでいるペットボトル飲料が多いことが目に留まりました。また、食品トレーは食事を作るのに必要な食材の包装であって、これも多かったです。仕様がなくなるゴミはどうにもならないけど、ペットボトルは自分の意識次第で変わると思います。

3) アルミ缶とペットボトルの排出が多かったが、トレーは少なかった。CO₂排出量は目標より少なかったのよかった。ペットボトルではなくマイボトルを持ち歩こうかなと思った。

4) ペットボトルは手軽に買えますが、ゴミを出す時に大変だし、二酸化炭素も出しているのだと思いました。ゴミを出さないようにしようと思いました。

5) 今年の夏はたいへん暑かったので、電気をたくさん使いました。ペットボトル飲料も毎日飲みました。仕事が仕事なので仕方がないと思いました。

6) 1年のときはレベルD、2年のときはレベルC、今年はBを目指しましたが、またもレベルCだったので、残念でした。でも一人当たりのCO₂の排出量は減ったのでよかった。

7) 二酸化炭素排出量はとても多いと思いました。一人暮らしになったら気をつけて生活したいと思います。

8) 意識して無駄に使わないようにしているつもりでも、今回まとめると結構使っていると改めて感じました。アルミ缶、ペットボトルはマイボトル等で減らしていこうと思います。食品トレーはスーパーで購入する食材(魚、肉)、惣菜のほとんどが使用しており、相当な使用量となるので、リサイクルに出すようにしたいと思います。

9) 全国平均のレベルでした。もっとエコな生活をしたいです。

10) 今年私は私が長期的に家にいなかったこともあって、去年ととても多かったペットボトルの量が減った。同様にガソリンの量も減った。今年はCO₂の排出量を削減することができました。

11) ペットボトルの消費量を減らすため麦茶を作るようにするなどの工夫をしました。もう少しでレベルAという数値だったのでやりがいを感じることができました。

12) ゴミを出さないことは不可能に近いと思うので、どれだけ出さないようにするか気をつけて生活したいと思う。電気、水道は必要最小限になるようにしていきたい。一人暮らしのとき大事になると思うので、今のうちにしっかり気をつけていきたい。

13) 自分の家から一ヶ月間に多くのアルミ缶、ペットボトルが出ていることがわかったので、少なくなるように頑張りたい。一人一人の意識を高めて、エコな生活を送れるように頑張りたいと思いました。

14) やはり何度やっても減らないものだと思った。普段気にも留めていないことを数値化すると、いろいろなことがわかった。これからの生活に生かしていきたい。

15) 全国平均レベルより多かった。家ではエアコンも使っていて、電気のつけっぱなしが多く、電力が多くなってしまった。また、ガソリンの消費量が特に多かった。エコカーや電気自動車ではない普通の自動車なので、二酸化炭素をかなり出していることがわかった。今年で最後の調査だったが、これからも地球にやさしい生活をしていきたい。

16) 数字を見ると、家族で 1305kg も二酸化炭素を排出していることがわかり、温暖化につながるのだと思いました。ZERO にすることはできませんが、なるべく少なく自然に吸収される程度の消費にしたいと思います。

17) 毎年のことですが、住んでいる地域柄、自家用車の利用は避けて通れず、どうしてもガソリンの使用量が多くなってしまいます。ハイブリッド車や軽自動車にしているのですが、4月からは通勤距離も長くなり、どうしても減らすことができません。その分を、電気の使用量や資源ゴミの排出量を減らすように努力していきたいと思います。

18) 3回目の宿題でしたが、なかなか難しく上手くできませんでした。夏休みは親戚も集まる機会が多いし、学校、会社が休みになるため、普段よりは多く二酸化炭素が排出されると思いますが、年に一回(一ヶ月)調べることで、数字にして確認ができて良かったです。日々節約イコール排出量削減に努力していきます。

19)人数が少ないので、ゴミや電気などはあまり使っていないと思っていたが、けっこう多くてびっくりしました。しかし、目標は達成できたのでよかったです。今後も使い過ぎに注意しながら生活していきたいです。

20)アルミ缶と食品トレーの多さにはびっくりした。毎日少しずつ使っているように感じても、一ヶ月になると量が思ったより多いと思った。食品トレーも牛乳パックもリサイクルできるものを、こんなに無駄にしていることが分かったので、リサイクルを心がけてみようと思った。結果が全国平均以下のレベルCだったので、もう少し地球温暖化のことを考え、レベルBまで押し上げたい。

21)福島より避難しておりますが、お墓参りやいろいろと用事があり、ガソリンが多くなりました。

22)今年はクーラーの使用が多く、ペットボトルも多くなっていました。

23)去年よりも二酸化炭素排出量を減らすことができた。これからも意識して地球の環境を考えた生活をしていければよいと思う。

24)何気なく使っているものなので、数値化しないと気づかないものですが、今回の結果はレベルDとなり、平均以下でした。思っていたよりも多くの二酸化炭素を排出してしまっていました。これを機に少しでも減らせるように、今日から気をつけていきたいと思いました。

25)電気を多く使い、水道も思ったより多く使っていることに気づいた。また、ペットボトルや食品トレーのゴミが多いことに気づいた。プラスチック製容器の使い方に気を配り、ゴミが出たときはしっかり分別して気をつけていきたい。

26)あまりゴミを出さないようにと意識はしていたものの、やはり目標の一人あたり 170kg 以下は達成できませんでした。買い物に行くと、ついついたくさんの物を買ってしまい、それでゴミが増えてしまうので、地球にも財布にも優しい買い物をしたいと思います。

27)今年は平均レベルでした。やはり地球温暖化をはじめとする環境問題に対する意識が薄れてきていると思いました。毎日の生活をそういう意識のもとで過ごしていければと思います。

28)一人当たりの二酸化炭素排出量が平均を上回っていたので、少しでも減らせるように努力していきたい。また、我が家では一人当たり 200kg も排出していたことにとても驚いた。

- 29) 今回、自分の家族一人当たり、一ヶ月の二酸化炭素排出量が 137.61kg という結果で目標を達成することができて良かった。このようなことをする機会は今後もうないと思うので、いい経験ができて良かった。
- 30) 引っ越しして、オール電化の家になったら、二酸化炭素排出量が減った。
- 31) 自分の家がすごくエコだと気づいた。それはオール電化でガスなどを使わないからだと思う。母は言った。「地球に優しい〇〇家」
- 32) ペットボトルや食品トレーがとても多いと感じました。ペットボトルなどをしっかり分別して、リサイクルできるものはしていきたいと思います。
- 33) 井戸水を使っているため、水道の使用はなかった。地球に優しい暮らしを心がけたい。
- 34) 自分自身で調べてみて、消費数が多いものもあったが、電力などが普通の家庭より少ないのかなと思ったので、ゴミの量を少なくすることができれば二酸化炭素の排出量を減らすことができるのではないかなと思う。
- 35) 夏場なので清涼飲料水(ペットボトル)の消費が多く、社会人2名は、仕事場でもっと消費していました。我が家は実際には冬期間の暖房費などがもっと嵩み、今の夏場が一番低コストかもしれません。でもレベルAは無理だと思っていたら、意外にBランクとなり、目標達成できたので、意識してレベルAに近づく努力をしていきたいと思いました。
- 36) 何気なく、ペットボトルはほぼ毎日排出していました。合計数に驚きました。できることは少なからずあると思うので、日々の積み重ねで貢献していきたいと思います。
- 37) 肉や魚はすべてトレーに入っているの、人数が多かったりするとなかなか減らすことは難しく、牛乳パックもなくなるのではないかなと思いました。夏場なので、ペットボトルも多く消費したと思いました。
- 38) 今回で3回目となるたんそくんシートですが、今年もDでした。どうもオール電化はあまりエコとは関係なさそうでした。そしてとても暑かったので、クーラーの多用もDにつながったと思います。ゴミを見てみると、食品トレーが多いですね。二酸化炭素排出量は牛乳パックが1番です。今年こそはCかBにしてみたかったです。
- 39) アルミ缶が多いと思いました。ペットボトルが多いかと思っていたが、そうでもありませんでした。

40) 自分が思っていたよりも多くのゴミと二酸化炭素が出ているということがわかりました。これから少しでもゴミを減らすようにして、地球の自然を守っていくことができればいいと思いました。

41) 目標であるBをクリアできなかったが、家庭から出される二酸化炭素がどのくらいなのかがわかって、いい経験になった。このような機会はこれからもうないが、環境のことを考えて、できるだけ排出しないように生活していきたいと思います。

42) 目標にしていたレベルよりも、予想以上に多かったので、もう少し排出量を減らすように日々考えて生活したいと思いました。

43) 自分の家からこんなに多くのCO₂を排出していると思うと恐ろしい。できる限り抑えられるように努めたい。

44) ゴミの量は少ないほうだと思ったが、すべてを足すと一人当たりの排出量が200kgを超えていてびっくりしました。原因を考えてみると、父が仕事で毎日福島に通っているので、ガソリンが多くなったからだと思います。また夏ということもあって、ペットボトルの量が多いこともわかったので、これから徐々にゴミを減らせるようにしていきたいです。

45) アルミ缶、ペットボトル、食品トレーの消費量が極端に多い。リサイクルしていきたい。

46) 家では牛乳を買わないので、牛乳パックが一番少なかった。ガラス瓶やアルミ缶も思ったより少なかったです。一ヶ月しっかり続けられたのでよかったです。

47) 専業農家のため、灯油、ガソリン、軽油の使用量は他の家庭より多いと思う。水道は使用せず地下水を使用しており、その量はかなり多い。夏休みで兄が帰省しており、使用量が増えていると思う。クラブ活動が毎日あり、スポーツドリンクのペットボトルが毎日出た。少なくとも努力はしているが、なかなか難しいと思った。3年間やってきて、レベルCにもなれなかった。

48) すごくたくさん二酸化炭素を排出していて、もっと気をつけたいと思いました。そして、もっとエコしないといけないと感じました。これから気をつけます。

49) ガソリンの二酸化炭素排出量がとても多いのでびっくりしました。多いとは思っていましたが、数字にしてみてもびっくりしました。

50) けっこう多かったと思いました。もっと少なくできるように頑張りたいです。

51) もう少し節約できる部分があると思いました。意識して生活してみようと思います。

52) 目に見えない二酸化炭素を、この数値によって見る事ができた。こんなに二酸化炭素を排出しているとは思っていなかった。ゴミを減らして二酸化炭素を減らしたい。

53) 毎日の生活で多く使われている車のガソリンが最も多く二酸化炭素を排出していた。アルミ缶は一つ一つの排出が他のゴミより大きいので、リサイクルできるようにきれいな状態で捨てるようにしたい。

54) 結果を見ると全国平均以下ということがわかり、もっと意識して生活しなければならないと感じた。夏休み中だからといって夜更かししたり、ジュースのペットボトルや缶が多く出てしまったので気をつけたい。また、電気をつけっぱなしで寝たりもしていた。すぐもったいないと思った。改めて二酸化炭素の排出量を減らしていきたいと思う。

55) 自分が思っている以上に二酸化炭素を出しているの、少しでも減らせるようにしたいです。

56) 今回が最後の二酸化炭素調査でしたが、今までの3年間で一番少なかったと思うので良かった。

57) なるべくゴミを出さないように、トレー入りを減らしたり、ペットボトルも大きいものを買って、数を少なくしたり努力したつもりです。通勤や送迎によりガソリン代が大きかったようです。

58) 3年間これをやってきて、毎年節約を意識して生活することができました。でもこれはまだまだの結果だと思うので、もっと二酸化炭素排出量を減らせるようにしていきたいと思います。

59) 昨年までの結果がどういうものだったか詳しくは覚えていませんが、今年は今までよりも排出量が少なくなったと感じます。しかし、あと 20kg、全国平均よりも多いので、これからもゴミをなるべく出さず、電力、水道の消費量にも気をつけて生活していきたいと思います。

60) 今回は一人当たりの二酸化炭素排出量が少なくてよかった。家族一人一人が心がけてくれた。

61) 目標のレベルAを達成できてよかった。節電、節約にもっと心がけて生活していきたいです。

62) 数字にしてみると、今まで気づかなかったこと、例えば電気使用量が多いことや、外出はすべて車なので、ガソリン使用量が多いことに気づいた。これからは燃費の良い車で外出するなど消費削減を意識したいと感じた。日常の中で簡易包装に取り組んでいる共同購入を利用しているので、トレー使用が少ない。家族皆で水筒を利用している。これからもできることを続けていきたい。

63) 夏休みは家にいない日もあったので、そんなに多くのゴミは出なかったと思います。食品トレーはたくさんのゴミとなりました。

64) 目標のレベルAを達成できてよかった。牛乳パックが17本ということは17L(リットル)だから特大の水槽分の牛乳を一ヶ月で飲んでいたということになるから驚きました。

65) 我が家は生活クラブ生協で食品を買っているので、瓶やトレーは少ないと思います(瓶はリユースしてくり返し使う、トレーはほとんどなし)。暑い日が多かったので、エアコンを使いましたが、昨年よりは電気代が少なかった。夜間電力を使用して、早朝に家事(洗濯、食洗器)を行うようにしているからかもしれません。

66) 家族人数が普通の家よりも多くCO₂排出量も、758.35kgと、とても多く排出されているようだが、一人当たりでは約40kgだった。一ヶ月の全国平均が170kgなので、四分の一ほどこしか排出されていないと分かった。一人当たりで考えてみると地球のことを考えて生活ができていないのではないかと思った。

67) 思ったよりもゴミが多かった。もっと工夫して、改善していけばいいと思う。これがこれからの日本そして世界のためになると思う。

68) 夏は飲み物の量も増え、ゴミの量も増えると改めて気づきました。意識してエコにつながるようにしたいと思います。ゴミの量も減らしたいと思います。

69) 3年間やってきましたが、我が家は井戸水なのでエコになっていると思います。毎日のゴミの量が多いのはわかりますが、少しずつではありますが、減ってきていると思います。

70) 1年生から記入して、3年になりましたが、毎年増えてしまいました。

71) 思った以上に使用量の多いものもあり、節約できるところがたくさんありました。気をつけなければならないと実感しました。食品の容器も捨てずにリサイクルを考えなくてはならない。

72) 普段は気にしていないゴミの量など細かいデータがわかってよかった。これからは排出量をもっと減らしていきたい。

73) ゴミや電気によって、二酸化炭素がたくさん出ているのだと思った。お疲れ様です。

74) この調査も3回目となり、今年も努力目標を決めて頑張りましたが、目標には及びませんでした。我が家は仕事で外回りが多く、ガソリンの二酸化炭素排出量が多くなっているようです。その分、違う面で気をつけるよう心がけ、少しでも排出量を減らしていきたいと思います。

75) 暑いためつついペットボトルの飲み物を購入してしまい、本数が増えていきました。

76) 夏になるとやはり電気の使用(クーラーや扇風機など)によって、二酸化炭素が増えてしまうので、もっと節電できる方法をさがしたい。レベルAをとることができたのでよかった。

77) 昨年の全校平均より少なかったのですが、今年も目標達成できず残念です。この時期お盆をはさむので、来客も多くあり、いつもよりゴミが増えてしまいました。電気をこまめに消すとか、エコ運転などで燃費をよくして、ガソリン使用量を減らすとか、やっぱり意識しながら、取り組まないとだめだと改めて思いました。

78) ペットボトルが多く出てしまいました。リサイクルはできるけど、ゴミとしては多かった。電気は節約できたと思います。気温が高くなってきたのは、電気の使い過ぎやゴミが多いことも関係があると思うので、一人一人が気をつけていかなければならないと思います。

79) 昨年よりも光熱費、特に電気の使用については、こまめに消す、エアコンの温度に気をつけるなど頑張っ
て取り組みましたが、あと一步目標に届きませんでした。地球温暖化とゴミ問題は本当に大切なことだと思いますので、これからも家族でいろいろと考えながら生活していきたいと思います。3年間取り組むことができて
たいへん勉強になりました。

80) 去年よりCO₂ 排出量が多かった。車を減らせば一気に減るが、増える予定はあるが、減る予定はなく他の部分でCO₂削減の努力をするしかないようだ。

81) ゴミ問題に今まで関心を持ったことはあまりなかったが、調べてみて、このままではいけないと感じた。少しずつでも減らしていきたいと思う。

82)こんなに出ていたとは気づかなかった。普段からしっかりしなければならなかったと思いました。

83) 昨年の全校平均 158.6kg に近づくように努力しましたが、今年も気温が高く、少しずつ使用量が増えてしまい、結果はレベルCでした。地球温暖化防止のためにもレベルAを目標に一日一日気をつけて生活していきたいと思います。

84) 毎日何も考えず、ペットボトルや食品トレーを多く使っていることが一ヶ月経って気づき、びっくりしました。どうしてもコンビニに回ってしまい、ジュースや弁当などを買ってしまうので、今後は少し気にしながら買い物したいと思いました。

85) 出かけることが多く、車を使い、ガソリンをたくさん使った。エコなくてはと思った。

86) 水筒持参はしているが、それでもペットボトルの消費が多い。夏は家庭菜園を行っているので、食品トレーも冬に比べて少ないと思われる。灯油もない。冬はもっと排出量が多いということになるだろう。

87) イベントや集まりがあるときにゴミが増えるのだと思いました。毎年思うのは一人一ヶ月に約 150kg もの二酸化炭素を出すのだということです。毎年おどろきます。何気なく使って捨てているもの、ゴミになるものはすべて二酸化炭素になるので、なるべく節約して、二酸化炭素排出を少なくしていきたいと思いました。いろいろなことに気づけてよかったです。

88)こんなに二酸化炭素が出ているとは思ってもよらなかった。楽しく調べられてよかったと思う。

89) 昨年よりもペットボトルの排出量を減らすために水出しの麦茶を多く作り、ジュース類をなるべく飲まないように気をつけました。水道と電力は少し節約していきたいと思います。暑い日が続き、エアコンがフル回転していたので、電力が多くなりました。

90) この一ヶ月間でガラス瓶を一本も使わずになるべくアルミ缶にしました。アルミ缶だと潰してヤマザワなどに持って行けばリサイクルになります。食品トレーも使いましたが、捨てずにリサイクルに出しました。常に節水、節電に心がけているので、結果は1990年並みに近づける結果になりました。

91) 目標のレベルAまでにはなっていないが、一人当たり123kgとなり、一ヶ月間としては少なかったのがよかった。これからもできるだけゴミを減らし、節電などに心がけていきたいと思いました。

92)節約に努めてもどこか抜けているところがあるので、少しでも減らす努力が必要です。

93)意外に多くの二酸化炭素が出ていて、びっくりしました。こんなに出ているとは思わなかったので、節約できるように頑張りたいです。

94)改めて記入してみるといろいろな項目で二酸化炭素を排出していることがわかります。これからはできるだけ減らしていきます。

95)遠方への外出が多く、ガソリンによる二酸化炭素排出量が多かった。家族人数で割った一人当たりの値も大きいことに気づきました。また、ペットボトル使用量も今後考えたいと思いました。

96)家族が多いのでこんなにゴミがいっぱい出ている。もっと減らしていききたいと思いました。省エネにも力を入れていきたいです。

97)この排出量が多いのかどうかよくわかりませんが、4人家族にしてはちょっと多いのではないかと思います。特にペットボトルが多かったです。

98)農家なので、どうしても夏は電力使用が多くなる。これからもゴミの量を減らしていこうと思います。

99)一人当たり一ヶ月間の二酸化炭素排出量が少し多いと思います。もっとゴミの量を抑えたい。

100)ゴミ類や紙パック等もリサイクルを心がけておりますが、車もハイブリッド車の方が良いのだろうとつくづく感じます。温暖化は現在大変な問題なので、一人一人の自覚が重要だと思います。

101)食品トレーやペットボトルが多かった。前回よりも全体的に多くなっていた。

102)全体的に見てペットボトルとアルミ缶の排出量が多いので、ゴミをなるべく減らしていききたいと思います。

103)たくさんの二酸化炭素を出していることがわかりました。もう少し減らせるように気をつけていきたいです。

104)アルミ缶と食品トレーが毎日のように出ている、たくさんのゴミが出ていると思いました。表を見ると、改めて多いことがわかりました。なるべくゴミを出さないようにできればいいと思います。

105)一番多かったのは、ペットボトルとアルミ缶でした。ガスと水道は少なかったです。5人家族なのにレベルCを超えたのでびっくりしました。

106)今年の夏はバーベキューなどで食品トレーやペットボトルのゴミがたくさん出てしまったので、来年の夏から地球にやさしいバーベキューをしたいと思います。水道も使いっぱなしにせず、大切に使いたいと思いました。電気は外でバーベキューをしたので、あまり使いませんでした。節電になったと思います。

107)スチール缶が全然出なかったのが、意外でした。食品トレーが 35 枚も出ました。アルミ缶とペットボトルが同じくらいでびっくりしました。

108)今年は最後の調査でした。この調査のおかげで我が家の一ヶ月間に出る二酸化炭素排出量を調べることができ、気をつけなければいけないことがたくさんあったので、見直していきたいです。

109)約一ヶ月の間にこんなにもたくさんの家庭ゴミが出ているとはおどろきました。水道料金や電気料金もこんなにお金がかかっているのだとわかったので、今後は節約を心がけようと思いました。この3年間夏休みのたびに良い機会となりました。

110)夏なので、牛乳パックやペットボトルなどの消費が多かったと思う。卒業したら一人暮らしだが、引き続き二酸化炭素の排出量に気をつかいながら生活していきたい。

111)最近、地球温暖化が大きな問題となっている。これから資源のリサイクルやゴミの分別などに意識して取り組んでいきたい。

112)たった一ヶ月間でこれだけの二酸化炭素が出ていることがわかり、おどろきました。あまり出さないためにもエコを忘れないようにしていきたいです。

113)人類は将来、エネルギー危機を迎えると予見されている。特に石油が枯渇すれば、多くの犠牲者が出ることは免れないだろう。これを回避するには原油や核に依存した現状から脱する必要がある。新しい資源や技術など長い時間がかかる事ばかりだが、成功すれば人類が次の時代に進めるようになるはずだ。地球の資源を有効に使い、人類が長く存続してほしいと思う。

114)この暑い夏は、電気と水が多くなった。節電、節水を心がけなければならないと思った。

115) 毎日食品トレーを消費していたので、合計数が一番多くおどろきでした。電力、水道、ガソリンをすべて合わせた排出量、一人当たりの排出量も多かったので意識していきたいです。

116) 自分の家から結構な量の二酸化炭素が排出されていたので、とてもおどろきました。今まで気にしていなかったのに、これからは少しでも減らせるように注意していきたいと思います。

117) 二酸化炭素をたくさん出していることがわかった。節電などを心がけたいと思った。

118) 日頃からどうしたら二酸化炭素排出量を減らせるか考えながら生活したい。

119) 二酸化炭素の排出量が多いことがわかったので、気をつけていきたいです。少しでも排出量を減らせるように、これからの生活の中で見直しをしていきたいです。ペットボトルや牛乳パックの数が多かったので、少しでも減らしていきたいです。来年こそは平均より少なくなるようにしたいです。

120) たったの4人家族でこんなにも二酸化炭素を出しているなんておどろいた。これからは家族みんなで声をかけ合って気をつけていきたいと思った。

121) 今回調査してみると、自分の家はレベルがDとなり、二酸化炭素排出量がすごく多いことがわかりました。そして、その中でもガソリンでの排出が多かったので、地球のためにも、もっと節約をして出来るだけガソリンを使わない生活を心がけたいと思います。

122) 夏休み期間中とはいえ、これほどCO₂が出ているとしたらかなりの問題ですね……。環境問題は、誰かではなく、自分だなということがよくわかりますね……。地球のためにも未来の世代のためにもより良い生活を送れるようにしたいのですが……。どうしても限界がありますね……。少しでもいいのでECO活動できるようにしたいです。

123) 夏なので電気をいっぱい使っちゃいますが、そこを我慢してしっかり節電したいと思った。意外にペットボトルの量が少なかったからおどろいた。しっかりゴミの分別を心がけたい。

124) アルミ缶の量とペットボトルの量が平均して多い方なのかなと思います。アルミ缶の量はとにかく、ペットボトルの量はもう少し減らせると思うので、マイボトルを使うなどして、ペットボトルの量を減らしていきたいです。

125) 一人当たり40kgもの二酸化炭素排出を排出していてびっくりしました。これからも引き続き分別をしっかり行っていきたいと思います。

126) 私の家では一人当たりの二酸化炭素排出量が、平均を上回っていることがわかりました。レベルAより約 80kg も多く、びっくりしました。自営業ということもあると思いますが、思っていたよりだいぶ多かったです。一人一人の生活を見直さなければならないと思いました。これからはもっと考えて電気などを使っていきたいです。来年は今年より一人当たりの二酸化炭素排出量が少なくなるように気をつけていきたいです。

127) 自分の家ではペットボトルの消費量が多いということがわかった。電気もこんなに使っているとは知らなかったのでびっくりした。これからはこまめに電気を消し、節電していきたいと思った。

128) 昨年と同様に人数が少ないため、出る量も少ないことがわかった。二酸化炭素は地球温暖化に影響を及ぼすので、ゴミの量をもっと減らしていきたいと思った。

129) 自分の家は店をしているので食品トレーがすごく多いと思った。飲み物もたくさん飲むので、牛乳パックも多いと思った。この結果を見て、リサイクルできるものはリサイクルして、もっとエコに気をつけたいと思った。

130) 暑い日はペットボトルの消費が多いことがわかった。今年は去年に比べて食品トレーの消費が少なくなっておどろいた。

131) 全国平均が 170kg なのに、家は 294kg. 相当多いと思いました。原因としては父の仕事が営業なので、車の使用が多いということや母も仕事で月に3〜4回遠出をするということ、他は今年の夏がかなり暑く、クーラーの使用頻度が多く、飲み物の量も多かったことがあげられます。それにしても多いので、今後もう少し気をつけていきたいと思います。

132) 気をつけていてもなかなか減らないと思った。地球温暖化を進行させないよう努力することは必要だと思った。

133) 今年の夏は各地で昨年の平均気温を上回るとても暑い日が続きました。その影響があり、ジュースを昨年よりたくさん飲んだと思いました。一人当たり一ヶ月の二酸化炭素排出量が 39.91kg という結果になって、そんなに排出するのかと思いました。来年はもっと減らせるようにしたいです。この調査でいろいろなことがわかってよかったです。

134) まず, 自分の目標としていた一人当たり一ヶ月 140kg 以下を達成することができたのでよかったです。しかし, よく考えてみると, 一ヶ月当たりで一人だけでも 137.6kg もの二酸化炭素を排出していると考えたら, そんなにも出しているのかとおどろかされました。これからはペットボトルやアルミ缶, 食品トレーなどリサイクルできるものはしっかりとリサイクルして, できるだけ二酸化炭素の排出量を減らせるようにしていきたいです。

135) 7人家族で多いということもあり, たくさんのが1日に消費されていた。一ヶ月でどれだけのCO₂ が排出されているのかもわかり, いいことだと思った。これを機に少しでもCO₂を減らせるように努力していきたい。

136) ゴミの排出物に偏りがみられた。夏ということでペットボトルが多いのは仕方ないが, いくらなんでも多すぎた。もっと抑えることができれば, 家族全体の二酸化炭素排出量も減らせるだろう。もっとゴミについて意識して生活していきたい。

137) 僕ははじめ, 家から出る二酸化炭素の量は多くないと思っていましたが, 調べてみてとても多くの二酸化炭素が排出され, とてもおどろきました。また, 一人当たりでも 197kg も出ていておどろきました。この数字を下げるために日々ゴミの分別やリサイクルなどをしていきたいです。

138) 毎日記録するのはたいへんでしたが, その分一ヶ月でどれだけのゴミが出るか理解できたので良かったです。これからゴミの量を意識して生活していきたいです。

139) いつも気にしていない二酸化炭素の排出量を一ヶ月調べ, 数字にしてみると多いなと感じました。来年は今年より少なくしていきたいです。

140) 標準より多い結果となってしまったので, 次はもっと量を減らせるように努力したいです。

141) 思ったより一人当たりの二酸化炭素排出量が少なく, レベルAに入っていてよかったです。だけどアルミ缶が毎年多いようです。やはり一番多いのは電力です。二酸化炭素排出量が多いので, なるべく電気をつけっぱなしにしないように心がけたいです。ガスや灯油は全然使わないので, 全体的に減っていてよかったと思います。

142) ペットボトルの量が異常に多くてびっくりしました。水筒などを使い, なるべく減らしていきたいです。

143) 節約する気持ちを大切にしようと思った。

144)一ヶ月調べて毎日出たゴミを数字にしましたが、毎日出ていておどろきました。夏なのでジュースを飲むからペットボトルは 60 本も出ていてびっくりしました。両親が仕事で遠出することが多く、一ヶ月に8回も給油したので、この分は排出量から除きました。その結果、もっと二酸化炭素を排出したのかと思いましたが、レベルBでよかったです。

145)私の家は食品トレー、ガラス瓶はあまり出ませんでした。しかし、ペットボトルが出ます。一ヶ月数えてみると、一日に一個の割合で出ていました。これからはペットボトルの量を少しでも減らせるように心がけていきたいと思いました。

146)一人でこんなにも二酸化炭素を排出しているのかとびっくりしました。中でも食品トレー、ペットボトルの数が多くておどろきました。これらは減らせるものだと思うので、減らしていきたいです。

147)案外食品トレーが多かったので、肉や魚、お惣菜など多く食べているなど、ゴミを見て実感することができました。

148)一ヶ月で一人 241kg も二酸化炭素を排出していてびっくりしました。もっと節電したりしたいです。特に、ペットボトルが多かったです。水筒に入れたりしてあまり出さないようにしたいです。

149)自分の家からこんなにも二酸化炭素が出ていると知り、とてもびっくりした。その量はすごく多く、この結果を踏まえて、少しでも削減できるように意識していきたいと思います。

150)今年は家を空けることが多い特殊な年だったので、去年よりも少なめだった。これからはしっかりと意識しながらゴミの量を減らしたいです。

151)一ヶ月の間に自分がこんなにも二酸化炭素を排出していることにおどろきました。この学んだことを活かして生活していきたいと思いました。

152)夏休み期間中ということもあり、ペットボトルの消費量が我が家ではだいぶ多かった。結果は目標を上回り、レベルBでしたが、もう少し頑張れた気がします。

153)一人当たり一ヶ月の二酸化炭素排出量が思ったより多いと思いました。これからもっと減らしていけるようにしたいと思います。

154) 今年 は 給湯器 をエコキュート にしたこと、車 もハイブリッド にしたこともあり、ぐっと 排出量 が減りました。こんなにも違うのかと驚いたとともに、もっと早く交換すればよかったと思いました。食品トレーも夏野菜を畑から収穫されたものを中心に使い、買い物 が少なかった ので、だいぶ抑えられました。

155) 電力 とガソリン での排出 がとても多いと感じました。そして、アルミ缶 とペットボトル の数 がとても多い と思いました。今年 はとても暑く、水分 をたくさん摂った ので数字 として表れた と思います。一人 当たりのCO₂ 排出量 がとても多い です。来年 はもっと減らせる ように頑張ります。

156) 前年度 同様にレベルA になり、目標値 を下回ることができました。これを維持 してCO₂ 削減へ家庭レベル で取り組みたい と思います。

157) 全国平均 よりも良い結果 になったのでうれしい です。一ヶ月 で牛乳パック とスチール缶 の数が0本 だったというのは意外 でした。逆にアルミ缶 は毎日 4本 出ているという も気になりました。データ にしてみるといろいろなことがわかる ので楽しかったです。

158) いろいろ調べてみると、食品トレー はほぼ毎日 ゴミとして出ることがわかりました。逆にスチール缶 は一ヶ月 で2本 のみだったので不思議 でした。ペットボトル も季節によって本数 が変わると母 が言っていました。

159) 一人当たり一ヶ月 でたくさんの二酸化炭素 を排出していることがわかった。地球温暖化防止 のためになるべく減らす ように努力したい と思った。

160) 昨年に比べ大幅 に排出量が増えました。調べてみると、部活動遠征時のガソリン使用量が増えたため でした。

161) 日々 排出量 を目視できるもの(アルミ缶 やトレー等)はこれまでより一人 が外に出て住んでいる分減ったと感じました。しかし、ガソリン消費量 については以前よりは走行距離も減ったので、軽減できたと思っていたのですが、伝票を合計してみると、やはりエコカー ではないので減らすことができず、目標(レベルB) とかけ離れてしまい残念 です。さらにもっと意識 して減らせる ように心がけていきたい。

162) 思っていたよりも排出量が多かった。くわしく見ると、電力の消費が他のものと比べCO₂ 排出量が多いことに気づいた。電力 についてはあまり意識 したことがなかった。原発のこともあるし、節電 についてもっと意識 して取り組もう と思った。

163)調べてみて、アルミ缶とペットボトルによる排出が多いことがわかりました。これからはあまりいっぱい買わないようにしたいと思いました。電気もけっこう使っていると思うので、節電に心がけたいです。来年の夏休みまでには今年よりも全体的に量が減っているように頑張りたいと思いました。

164)こうして改めて考えてみると、一ヶ月でどのくらいゴミが出てしまったのかなどを見直すことができ、次はもっと気をつけて過ごしてみようと思うことができてよかったと思いました。昨年の一人大当たりの排出量の全校平均と比べると、けっこう下回ることができたので、この調子で、調査をしていなくても意識して減らしていけたらいいと思います。全員が少しずつ排出量を減らすことで環境は大きく変わっていくと思うので、これからも努力していきます。

165)食品トレーとペットボトルのゴミが多かった。ペットボトルは暑くて何本も飲んでしまったので、水筒を持つようにすれば、量を減らせると思いました。

166)私の家は父が毎日お酒を飲むため、アルミ缶の数がすごく多かった。アルミ缶の数を減らして、みんなでもう少しずつ気をつけていけたならば、全国平均と同じくらいになれると思った。ペットボトルは私が部活などのときに飲んだものが多かった。水筒を持ち歩くなどして工夫したいと思った。

167)調査を終了しての感想は、牛乳パック、スチール缶をあまり使用していないことがわかった。もう少しガソリン消費を抑えるよう家族みんなで努力していきたいです。

168)やっぱりペットボトルやスチール缶、食品トレーが多いと思いました。今年の夏は暑い日が続いたということもあり、水分補給のためのペットボトルやスチール缶が多いかなとは思っていましたが、一日一本以上という割合におどろきました。地球温暖化の進んでいる今、自分にできることを少しでもやらなければと思います。とりあえず、これからの水分補給はなるべく水筒中心にしたいです。

169)環境を気にせずに大量に使っていた。これからの地球のためにも意識して生活しなければならないと思った。家族全員で気をつけていきたい。

170)この夏休みを過ごして、二酸化炭素があまり排出されていないことがわかり、良かったと思います。しかし、自分の家の排出量は全国的に見てもBだったので、来年はAを出せるように頑張りたいと思います。そのためにも日常的な飲み物や食べ物のゴミはしょうがないと思うので、自分である程度することのできる電気、水道の節約を心がけることで少しでも下がればと思います。

171) 自分の家の調査をして、とてもCO₂の排出が多いことがわかりました。地球温暖化が問題となっている時代に、もうちょっと気を使って生活しなければいけないと思いました。去年と全然変わっていないと思うので、来年にはもっと変化を見せられるようにしたいです。

172) 去年よりも一人当たりの二酸化炭素排出量が少なくなったので良かったです。家庭でどのくらい二酸化炭素が出ているか知る機会はありませんので、今年も知ることができて、ためになりました。来年は今年よりも排出量が少なくなるように心がけたいと思いました。また、一人一人のちょっとした行動で二酸化炭素が減り、温暖化の進行を止められると思うので、日々の生活で気をつけていきたいです。今回、調べることでよい機会だと思いました。

173) 結果として目標だった全国平均のレベルBは達成できたので良かったです。レベルAまでは届きませんでした。もっと節約できる場所があるかもしれないので、日頃気をつけて生活していきたいです。私の家はガスや灯油を使わないので、二酸化炭素は出にくいと思います。もっと少なくしていけると思います。

174) 今年はとても暑い夏でした。それは地球温暖化のせいかもしれません。クーラーはできるだけ設定温度を下げないようにしました。飲み物もたくさん飲んだのでペットボトルの量が多くなりました。裏面は量的にはアルミ缶が断トツで多かった。数としてはトレイが多かったが、排出量は少なかった。表面は量的にはガソリンの量が断トツだった。電力も多く、今年の夏は去年より電気、水道の量が多かった。

175) 昨年より少なくなり、気をつけて消費していた。自販機からの飲料の購入が多く、家に持ち帰りが多くなった。

176) 毎日ほぼ同じ量のゴミが出ているということが少しおもしろかった。冬はこれに加えて灯油も使うので、さらに増えるだろうと思った。表にしてみると、どれくらい出ているかわかりやすいので、これを目安にして少しずつゴミを減らしていければいいと思いました。

177) 改めて数字に表してみると、普段何気なく出ているゴミの量がすごく多いと感じるし、少なくしていかなければならないと思いました。二酸化炭素排出量の数値も自分が思っていた以上に多く、他の温室効果ガスや有害物質の排出などにも気をくばって、ゴミ問題を自分の家庭ではできるだけきちんとしていきたいです。

178) 自分が一ヶ月間で排出している二酸化炭素の量がわかり、とても多いなと思った。日々努力して使う量を減らしていきたいです。

179) 去年の全校平均の 158.6kg より 12.3kg 少なかったから、良かったと思います。食品トレーがやはりいちばん消費していることがわかりました。牛乳パックは毎日 1～2 パック消費していることがわかりました。自分は毎日牛乳を飲むわけではないので、料理にも使用しているのだと思いました。今回の調査で自分が一ヶ月間どれだけCO₂を消費しているかわかったので、これより少なくできるように生活していきたいです。

180) 今回の夏休みは外出が多く、あまり家にいませんでしたので、正確な調査はできなかったと思います。さらには車を使うことが多かったのでガソリンの使用量が多いという結果となりました。この 12 項目の中でガソリンがいちばん二酸化炭素を排出していることがわかったので、気をつけていきたいと思います。

181) たった一つの家庭でもそれなりの量を出していると思いました。環境を守ることが注目されている世の中で、他の家の状況がどうなっているかはわからないが、この量は自分にはとても多いように感じた。今でも必要最低限ではないと思うので、できる限り節約して生活していきたい。

182) 今回も全く目標に届かなかった。しかし、この学習をして毎回思うのは、一人でかなりのCO₂を出しているのだなということだ。来年はラストなので目標に届くように頑張りたい。

183) 一ヶ月間の調査でたくさんの二酸化炭素が排出されているとわかりました。具体的な数字で見ることさらにその重大さというものがわかります。特に電力が使いすぎだと思います。夜、電気を消さないで寝たり、エアコンをつけっぱなしにしたりと、自分でも無駄使いしていることがわかります。お金もかかるし、地球にも悪いので気をつけていきたいです。

184) 自分が思っているよりも多くのゴミ資源が自分の家から排出されていることに、とてもおどろきました。もし、世界に自分の家のような世帯が1億世帯あったとしたら、果てしない量の資源が毎日排出されているのだなと思いました。そしてその資源が捨てられるのではなく、リサイクル等に回し、少しでも良い循環になるようにすれば、地球温暖化対策と併せて、世界がよりよい環境になっていくと思います。

185) 自分の家がどれだけ多くのゴミを出しているのかわかりました。これからはできるだけ捨てずにリサイクルしていきたいと思います。来年はこれ以上にゴミを減らしたいです。この課題は環境を考えるととても良い機会です。来年もやってみたいです。

186) 平均の倍以上の二酸化炭素を排出していたのでびっくりしました。もっと環境に配慮して生活していきたいです。

187) 全国平均を超える結果になってしまい残念だった。夏なので飲み物をたくさん買ったり、人が集まる機会が多かったのも、ペットボトルの量が多いことがわかった。お盆の期間などはやはり排出量が多いと思った。ゴミをあまり出さないよう気をつけながら生活していきたい。

188) 平均でよかった。これからはもう少し電力を節約したい。平均以下を目指したい。一ヶ月間の水道使用量が予想より多かった。エアコン使用をもう少し減らしたい。

189) 今回の結果はほかの人達と比べると多いようだった。家族全員に使い過ぎをしないように呼びかけていきたい。

190) 電力とガソリンが特に多くて排出量の大半がそれらだった。電力がこんなにも二酸化炭素を排出しているとは知らなかったのでおどろいた。こまめに消すようにしたい。また、自分が注意すべきこととしては、ペットボトルとアルミ缶が多かった。学校帰りに買ってきたものや、学校で買ったものがゴミとなっているので、少し我慢して、ゴミを減らすようにしたい。

191) こんなにゴミが出ているなんて驚きました。夏はクーラーをよく使うので、設定温度に気をつけました。なるべくゴミを出さないように、日頃から気をつけたいと思います。

192) 今回は、昨年より減らすことを意識して行った。ところどころではあるが減っているところがあってよかったと思う。また、今年はエアコンに頼らなかつたことが電力の削減につながっていると思う。来年はもう少し工夫すれば、削減できるところがあるので、そこが今後の課題だと思う。授業や新聞などで勉強し、方法を確認しながら減らす努力をしていきたい。

193) アルミ缶は毎日出ていて、一ヶ月間で 50 本も出ていたのでおどろいた。電力もこうしてみるととても多く使っていて、もう少し節電しようと思った。ガソリンは思っていたほど使っていなかった。一ヶ月間で 161.1kg もの二酸化炭素を排出していたので、一人当たり 150kg 以下までは減らせるように努力していきたい。数値にしてみると、どれだけ多いのかわかったので、少しでも節約していきたい。

194) 昨年はアルコール(アルミ缶)がほとんど出なかったのに、息子が毎晩缶ビールを飲むようになり、ポイントが上がってしまいました。数字を見てあらためて健康とCO₂排出を考えようと思います。

195) 数字に出してみなければ分からないことがあるから、できてよかった。

196) ペットボトルの多さは思いの外でした。でも姉2人が帰ってきて、5人になったわりには少なかったと思います。これからもエコを意識していきたいです。

197) 昨年よりも全体的に減ったので良かったです。来年も減るといいなあ。

198) 今年は昨年よりも気温が高く、暑い日が続き、それによって水分を摂る人が増えて、ペットボトルをはじめ、飲み物のゴミがとても多かったように思いました。一人当たり 39.9kg と 40kg 近く二酸化炭素を排出していて私はおどろきました。

199) 私の家はよく飲み物を飲むためアルミ缶とガラス瓶とペットボトルが予想以上に多いことがわかりました。ゴミをできるだけ出さないように麦茶や水を飲んで、容器のゴミを出さないようにしました。食品トレーも多かったのも、工夫していきたいです。旅行に行ったり、出かけたりしたのでガソリンがいつもよりとても多くなっていました。来月からは少なくしていきたいです。全体的にレベルBだったのですが、レベルAになれるようにしていきたいです。

200) 毎日のペットボトルの量や、食品トレーの量が思ったより多くてびっくりしました。

201) 毎日ペットボトルなどたくさん出るなと思いました。我が家はエアコンなどあまり使わない方なので、この調子でいきたいです。

202) 今年もこの調査をしてみて、やはり、一家庭だけでも相当な量のCO₂を出しているのだと思いました。来年はもっと地球のために頑張ろうと思います。

203) 一人当たりの二酸化炭素排出量がけっこう多かったのも、これから気をつけていきたいです。

204) CO₂を減らすことを意識して生活したいです。

205) 夏なのでのどが渇き、ペットボトルの使用が多くなりました。

206) 今回も目標としていたレベルBを達成できてとてもよかった。でもところどころ多いところも見られたので、今後はそういうところを直して、来年はさらに良い結果になるように、なるべくゴミを出さないように気をつけていきたいです。

207)一ヶ月間のペットボトルからの6.3kgという二酸化炭素排出量を見て本当にびっくりしています。ペットボトルの二酸化炭素排出係数が0.08ということは、1本で0.08kgすなわち80gの二酸化炭素排出となりますが、これはペットボトル1本より重いのではないですか。製造、運搬などいろいろなものが含まれて、排出係数が決められているのでしょうか。

208)我が家では一人一人がマイボトルを使い、節電・節水に気を配ってきたので、結果がDなのは残念です。去年はCだったので、良くなるどころか、レベルが下がってしまいました。家族で結果について話し合い、改善していけたらと思います。

209)思った以上に大量のCO₂を排出していることがわかりおどろきました。普通に生活しているだけなのに、こんなに環境に良くないものを排出していると思うと、居た堪れない気持ちになりました。これからはゴミをなるべく少なくするように努力していきたいと思います。

210)アルミ缶の消費量が最も多かった。それはおじい様が酒を飲みまくっているからである。それ以外に関しては特筆すべき点はないと思う。ガスや灯油などを消費していないのは、オール電化だからである。

211)昨年と比べて暑かったので、クーラーの使用が増えたせいか、昨年より二酸化炭素排出量が多かった。それでも目標の平均以下に達していてよかった。このままこの状態を保っていきたい。

212)昨年よりも二酸化炭素排出量が少なくなったのでよかったです。ペットボトルが一番多かったです。来年はA判定を目指していきたいです。

213)アルミ缶が思いの外少なかったので、びっくりしました。牛乳パックはお父さんしか飲まないのでも12本は多いと思いました。スチール缶よりペットボトルの方が多く思っていたので、びっくりしました。缶の飲み物は外に出たときしか飲まないのでも、外出が多かったと思いました。トレーはいろんな食品に使われているのでも51枚は少ないと思いました。一ヶ月間で二酸化炭素を一人100kg以上も出してびっくりしました。この宿題をやってみて、一人が出す二酸化炭素の量がわかってよかったです。二酸化炭素を減らしていけるように頑張りたいです。

214)実際に一ヶ月分を計算してみると、ガソリンが多いと感じられます。全国平均を目標にしてみました、大幅に超えてしまいました。日常生活で見直しできるところもあると思われるので、今後はできるだけ二酸化炭素排出量を少なくできるように努力していきたいと思います。

215) 一番おどろいたのは、電気代の金額です。すごく高かったので、気をつけようと思いました。

216) けっこう大変だった。ふだん電気、水道、ガスの使用量に目を向けることがなかったから、環境を考えるいい機会になった。

217) 出張や仕事で家族5人中2人もいなかったの、昨年よりもかなり少なかったと思います。ビールの缶がアルミ缶だとは知らなかったです。

218) ペットボトルや食品トレーが多いと思いました。こんなに二酸化炭素排出量の合計が多いとは思いませんでした。

219) 今年もレベルAだったので良かったです。来年もAになるようにがんばりたいです。

220) 一ヶ月間で食品トレーがこんなに出ているのにびっくりしました。レベルAとなり、二酸化炭素をあまり排出していなかったのよかったです。これからの生活でもこの量をキープしていけたらいいと思いました。

221) 家庭で 1000kg 以上の二酸化炭素が出ているとは思わなかった。無駄使いが多いので、省エネをしないといけないと感じた。

222) アルミ缶とスチール缶を比べると、スチール缶はあまり使用しないことに気づきました。ペットボトルは毎日のゴミ袋からもわかるように、毎回ゴミとして出る量におどろきました。

223) 今年もたんそくんシートをやってみて、ガラス瓶とスチール缶はとても少なかったがペットボトルと食品トレーがとても多かった。結果はレベルDだった。もう少し環境に気をつけて生活しなければと思いました。

224) 二酸化炭素排出量が多いものの、節約に心がけてみました(ガス、ガソリン、灯油など)。歩いて買い物に行ったり、無駄に出歩かないことを心がけて取り組み、特にガソリンを節約しました。目標値までもう少しだった。昨年(157.89kg)

225) 今回の結果であるレベルCから目標をレベルBにするには、電力消費量の削減が必要である。夏の電力消費量が冬の2倍になることから、エアコンの使い方、部屋の冷やし方を考えることが必要であると感じた。ガソリンは80%以上が通勤に使用しているため、削減はむずかしい。

226) データをよく理解せずに記入した可能性があります。でも途中で気づきデータを修正しました。ペットボトルの消費が多いのは、暑さの影響で高校生と中学生兄弟の部活動、試合があつて多くなったと思います。

227) お中元にいただいたアルミ缶のジュース、封を開けたとたんに飲むようになり、最後の3日間でぐっと記録が up しました。

228) 私の家から出るゴミはアルミ缶が多いことがわかった。二酸化炭素排出量がレベルAでよかった。これからもあまりゴミを出さない生活を送っていきたいと思った。

229) ペットボトルのゴミが多いことに気づき、自分で作る紙パックのお茶などに替えてみました。

230) ペットボトルは普段からよく出ていると思っていたけど、食品トレーがこんなに多いとはびっくりしました。一日一日を見ると少なく感じましたが、一ヶ月分を見ると、すごく多いと思いました。あまりリサイクルなどに関心はなかったのですが、これからは関心をもって生活していかなければと思いました。ペットボトルを水筒に替えて、一歩ずつ地球に優しい生活をしていきたいです。

231) 毎日飲むアルミ缶、週末は特にペットボトルが多く出ました。今年は例年になく暑く、車のエアコンを使うときが多かった。また電気、水道はいつもの年より多かったようです。これからは家族みんなで節電、節約をして毎日生活していきたいと思います。

232) 目標のレベルAになったので良かったです。自分の家は食品トレーの消費がけっこう多いことに気づきました。

233) 暑さのためにペットボトルが多くなっていると思いました。意外とスチールとガラスは少なかったです。どうしても出してしまうので大変だと思いました。

234) 全国平均以下の結果だったのでおどろいた。アルミ缶の消費数が多いのが悪かったのだろうか。夏場には水分補給もあり、消費数が増えやすいので、気をつけなければならない。

235) 毎日、何かしらのゴミが出ていて、種類別に見るとアルミ缶の量が多かった。お盆など行事の時はゴミが多く出ることが分かった。この調査をすることで、家庭で一ヶ月間にどれだけのゴミが出ているのかがわかった。いろいろなことが初めてわかった。

236)この調査をしてリサイクルできるものはリサイクルしたり、節電したりしたいと思いました。家でも一人一人が目標を立てて、それをクリアできるように一家みんなで頑張りたいです。そして、地球温暖化防止に役に立てるといいです。ゴミも減らして地球に優しくしたいです。温暖化やゴミに関して考えるいい機会でした。家がオール電化なので、灯油やガスの記入はありません。

237)初めて二酸化炭素排出量を求めました。自分の家の一ヶ月間のことがわかってよい機会になりました。

238)思った以上に食品トレーが多くてびっくりしました。二酸化炭素の排出量が全国平均より低い結果になったのは意外でした。

239)5年くらい前、姉や兄が同じ調査をしていた時よりも、二酸化炭素の排出量が少し減った。冷たい飲み物をよく飲んだが、マイボトルを持つようになって、少しペットボトルを減らすことができた。

240)昨年度の学校平均の158.6kgよりも少なくなったのでよかったと思います。調べた中でガソリンの二酸化炭素排出量が一番だった。これからはもっと気をつけて少なくしていきたいと思います。そのためには、近くのスーパーには車ではなく自転車や歩いて行くように心がけていきたいです。少しでも地球温暖化を防ぎ、地球環境のために頑張っていきたいと思います。

241)普段気にしたことがなかったが、こうやって計算してみると、91.17kg となってとてもびっくりしました。知らない間にこれだけの二酸化炭素を出しているのだと思いました。一応レベルAにはなっているので、これからも環境に気をつけていきたいです。

242)ペットボトルが予想より多いと思った。調べるのは面倒だと感じたが、有意義なものだった。家で使っている電力や水道などは全く知らなかったのでよい機会になった。

243)食品トレーのゴミが一番多かったが、二酸化炭素排出は牛乳パックが多かった。お盆などで人が集まる日は全体的にゴミが多いことが分かった。

244)思ったより二酸化炭素を排出しているのだと改めて感じた。

245)夏休みの期間中遠出をしたので、ガソリンの使用量がいつもの月より多かった。CO₂の排出量がレベルDとなりびっくりした。地球温暖化が進んでいるので、気をつけていかなければならないと思いました。

246) 私の家は思っていたよりも二酸化炭素の排出量が少なかったです。やはり、二酸化炭素排出の主な原因は電力だとわかりました。夏なので電力を使うことが多いのですが、だからこそ気をつけることが大切だと思いました。この調査をきっかけに地球温暖化とゴミ問題について考えていきたいと思いました。

247) いつもあまり気にしたことがなかったので、今回の取り組みで自分がどれだけ二酸化炭素を出しているかがわかりとても関心を持ってました。また、二酸化炭素排出量だけでなく、ガソリンや電気をどれだけ使っているのかを今まで知らなかったのも、新しい発見ができてとてもよかったです。これからは地球環境のために少しずつ努力していきたいです。

248) 目標ではレベルCでしたが、予想していた値よりもかなり多かったため、反省いろいろ考えた中でやはりペットボトルを減らす努力をしなければいけないと思いました。今後マイボトルを持参し、なるべく買わないようにしたいと思います。

249) ガソリンのCO₂排出量が多く、びっくりしました(普通車2台のうち1台がハイブリッド車)。車を買替えることは難しいので、無駄な電気を消すなど、日頃から節電の気持ちで生活していきたいです。ペットボトルや食品トレーは大きさによって排出量は変わるのですか？

250) 目標のレベルBをクリアできず残念でした。今回の結果を見て、家族でやれることを考えて次回は目標のBに届くようにしたいです。たとえばエアコンの設定温度を上げたり、節水を心がけるなど今からできる簡単なことをしていきたいです。

251) CO₂排出量が少なくてよかった。きれいな地球にしていきたいと思った。

252) 初めて家庭から出る二酸化炭素の量を調べて、とても多いと思いました。もっと減らしていけるように努力していきたいと思います。

253) この調査をして私の家ではペットボトルを毎日のように買っていたということがわかりました。父や弟や私が仕事や部活などで飲んでいるお茶やジュースなどのペットボトルでした。さらに、お盆には瓶ビールを飲む大人のために瓶がたまりました。このように一ヶ月間で私たちはこんなに二酸化炭素を出しているのだと思い、とてもおどろきました。

254) 一ヶ月間にこんなにも二酸化炭素を排出していることにおどろいた。

255)今回初めての調査となります。最初は戸惑いましたが、何とか終えることができました。毎日記入していると、けっこう消費本数や枚数があるものだと感じました。地球温暖化の影響により年々高温化していくと考えると、少しでもゴミを減らし、温暖化を阻止しなければと痛感します。これからはもっとゴミを減らすように意識して生活したいと思います。

256)日常生活の中で、CO₂をどれだけ排出しているのかを知る良い機会となりました。少しでも環境へ意識を向けていけるように家族で話し合いたいと思います。

257)今回初めてこのような調査をやってみて、自分の家が二酸化炭素をととても多く出していることがわかり、とてもおどろきました。今回学んだことを生かして二酸化炭素を減らしていけるようにがんばります。

258)家庭から出される二酸化炭素の量など考えたこともなかったので、意外といろいろなものから二酸化炭素は出るものだなと思いました。

259)家の中で一ヶ月間にアルミ缶、食品トレーなど思ったよりも使っていて、自分たちがこんなに使っているとは思わなかったのでびっくりしました。電気がいちばん二酸化炭素を排出しているということがわかったので、これからは節電を心がけていきたいと思いました。

260)普段、自分が出している二酸化炭素なんて気にしないから、今回取り組んでみてとてもおもしろかったです。最初はどうすればいいのかわからなくて戸惑いましたが、やっていくにつれてわかっていき、毎日記録をつけていきました。そして「こんなにしているのだなあ」とわかることができました。家族に協力してもらい、なんとかできてよかったです。

261)毎日気にせずにゴミを出していたが、数字にしてみると具体的にわかるようになりました。

262)夏休み期間中は旅行に行ったり、逆に帰省客が多く来ていることがあるので、このデータから家族一人当たりのCO₂排出量を計算するのはあまり妥当とは思えません。我が家でも家を出ている子供が2人帰ってきたり、父親も平日は山形で生活しているので、どう計算したらよいのか考えてしまいました。

263)今回、二酸化炭素の排出量を調べてみて、とてもよい勉強になりました。一人当たり一ヶ月間の二酸化炭素を調べてみると、154kg でした。この結果は少しショックでしたが、わかってよかったと思いました。これからは二酸化炭素排出量を減らしていけるように頑張りたいと思います。

264) 私の家は設計事務所と併用なので、一般家庭より多くなっているということがわかりました。このように調べてみると、自分の家のことが細かくわかりよかったです。

265) 電気、ガソリンの使用が多く、数値として出た二酸化炭素の排出もびっくりするほど多かった。節電に気をつけているようで、実はまだまだの状態であることがわかった。このようなことを調べることで改めて環境問題について考えさせられた。

266) 夏は親戚や友達が来て、暑いときはエアコンをつけてしまうので、これからは環境や資源を大切にしていかなければならないと感じた。

267) 意外と二酸化炭素を排出している。地球に優しい人になりたい。今までやったことのないことを調べることができたので、とても貴重な経験になった。

268) 普通の家庭と違い、一日中水を出しておく所や外灯をつけておく所があったりして、排出量が多くなってしまった。しかし、なるべくリサイクルやごみの減量、電気をこまめに消す等、少しでも気をつけて生活していきたい。

269) 一ヶ月間でこんなにペットボトル飲料を飲んでいるとは自分でもびっくりしました。かなりのお金がかかっているとわかりました。

270) 今回、二酸化炭素の排出量やゴミの量を調べ、数値化することでどれだけ環境に影響を及ぼしているかわかった。これからはもっと節約できるように頑張っていきたい。

271) 思った以上にアルミ缶のジュースを飲んでいることに気づきました。もう少し減らして節約したいです。

272) いつもだとペットボトルはとても少ないのに、夏休み期間は部活が多かったため、ペットボトルの量がいっつもより増量した。

273) 地球温暖化とゴミ問題をやってみて、今までは気づかなかった家のことがさまざまわかってよかったと思います。また、私たちが大量に出しているゴミは、地球温暖化にとって、もっとも悪い影響を及ぼす二酸化炭素を排出しているのだと改めて知りました。この環境をより良くするためにも、これからは自分たちが二酸化炭素を大量に出さないように日々の生活の中で気をつけていきたいと思います。

274) 普段から気をつけていきたい。エコな人間になりたい。

275) 思っていた以上に食品トレーや牛乳パックを出していてびっくりした。目標としていた二酸化炭素排出量を達成することができなかったの、考えながら生活していきたいです。また、この宿題をやっていなくても、普段から環境のことを考えながら生活し、自分にできることを見つけて行動していきたいと思いました。

276) 私は今回、二酸化炭素の排出量を調べてみて、毎日の生活の中で何も考えず使っているものがけっこうな量を排出しているのだと思いました。特に、食品トレーは様々な食品の包装に使われているもので、どうしても数が多くなっていきますが、少しでも減らしていかなければならないと思いました。水筒を持参するとか、いろいろな手段を考えて、実践していきたいと思いました。

277) 二酸化炭素排出量がこんなに多いなんて思っていませんでした。結果が全国平均以下で残念でした。もっと減らさなくてはと思いました。よく考えて生活しなければと思いました。水道、電力をこまめに節約することを心がけたいです。

278) 一ヶ月間のゴミの量は結構多いと思った。毎日調べるのはちょっと大変だったけど、楽しかった。

279) 食品トレーやペットボトルなどたくさんのゴミが出ていたので、これからはそれらを使用しなくて済む方法を考えたいと思います。

280) 軽油は0でガラス瓶とスチール缶も少なかった。食品トレーが一番多かった。毎日生活している中でゴミがたくさん出るので、リサイクルをして再利用できればいいと考えます。そして、水道、電気、ガスなどを使うときは気をつけて節水、節電、無駄使いをしないように努力してエコや省エネを考えながら生活していきます。

281) もっと節約できると思うので、もう少し一人一人が節約することを意識して、地球温暖化を防いでいきたいと思いました。

282) 全国平均を上回っていたのでおどろきました。これからの生活でいろいろと節約して、二酸化炭素をあまり出さないように努力していきたいです。

283) ペットボトルは部活で飲む量が多くなってしまったので、水筒を使用することで減らす努力をしていきたい。初めての調査でしたが、頑張りました。

284) 自分の家の周りにあるゴミ(捨てるもの)の二酸化炭素排出量を調べて良かった。一ヶ月の量がわかったので、今後につながる対策法を考えたいと思った。家族にもわかってもらい、日頃から意識して生活していきたいと思った。この結果がわかったことが一番よかったと思いました。

285) 今回、この課題をやってみて、自分の家でどれだけのゴミを出しているか、どれだけ二酸化炭素を出しているかということがわかった。これからはなるべく減らすようにしていきたいです。

286) アルミ缶はお父さんがいつもお酒を飲むので減らせませんでした。親戚の集まりが多くて、食品トレーがいっぱい出る日がありました。

287) 今回たんそくんシートにゴミの量を書いたことによって、ペットボトルの量がすごく多かったことに気づきました。そして夏休み中ということもあり、エアコンをずっとつけていたので、電気代がかなりかかりました。家族と協力してあまりゴミが出ないように、飲料水をなるべく買わないように、家ではお茶とか水を飲むように話合いました。エアコンの使い過ぎにも気をつけます。

288) 私の家は6人家族で、全体的に平均的な排出量だと思いました。これからも電力の使い過ぎや水道の使い過ぎなどないように、日々心がけていきたいです。

289) 今回、このような取り組みをして一人当たり一ヶ月間の二酸化炭素排出量は少ないことがわかった。これからもこのような活動を心がけていきたい。

290) 日々の生活で省エネを意識して、二酸化炭素の排出削減を心がけていきたいです。

291) いろいろなことがわかってよかったです。表に書き込んでみると、自分たちの生活が見えてくる気がします。難しい求め方でしたが、自分たちの二酸化炭素排出量がわかってよかったです。

292) 自分が思っていたよりもゴミがたくさん出ていたし、電気もたくさん使っていたので、びっくりしました。これから少しずつ節約していきたいです。

293) 私たちの日常の生活の中で、普通にゴミを出したり、電気、水道、車での送迎など、特に意識したことはありませんでした。細かく分析し、数字に表すことによって一人当たりの排出量の多さにびっくりしました。地球環境をよくするには一人一人がゴミ問題を意識し、努力することが必要だと実感しました。

294)電力の使い過ぎで目標に届かなかったのかなと思いました。今年は初めてだったので来年はこれをもとに目標に届くように頑張りたいと思います。今年たんそくんシートをやってみて、こんなにも排出量が多いとはびっくりしました。私のうちも地球温暖化の原因になっていました。私は関係ないと思っていました。これをやってみたら、地球温暖化に影響していたことがわかったので、気をつけたいです。

295)うちの家族だけでこんなにも二酸化炭素が排出されてしまっているということがわかりました。一家族だけでもすごい量の二酸化炭素が排出されているのに、他の多くの家族も出していると思うと、すごい量だと思います。リサイクルに出すなど地球のことを少しでも考えて、これからの生活に活かせれば、環境も悪くならずに済むと思います。

296)一人当たりの排出量が平均よりも少なかったのが良かったです。しかし、アルミ缶がとて多かったのが少なくしていきたいと思います。これまで排出量などは気にしていなかったのが、今回いい経験になりました。

297)アルミ缶やペットボトル、食品トレーなど数字にしてみたことがなかったので、こんなにあってとてもおどろきました。また、電気やガスなども全く気にせずに使っていたので、もう少し気をつけて使っていきたいと思いました。そして、少しでも自分の家から出される二酸化炭素を減らしていきたいと思います。

298)特にガソリンをたくさん使っていると思った。一人当たりで計算すると、思っていたより多いと思ったから、これからは排出量を少なくしていけるように頑張りたいです。自分だけでなく家族全員で気をつけていかないと排出量を少なくできないのでみんなで頑張りたいです。

299)どのくらいが多いのかはわからないが、ペットボトルの数も含めてどんどん二酸化炭素が出てくるので、計算しておどろきました。

300)今回初めて調べてみて、一人当たりの一ヶ月間に排出する二酸化炭素を知った。一人の人間が一ヶ月間にこんなに使うということがわかったので、これからはこれより節約できるようにしたい。

301)消費数が少なく、ガソリンや灯油、軽油を使用していないから二酸化炭素排出量が少なかった。消費数などこれからも使用しすぎないようにしていこうと思った。

302)今までこういう機会がなく、ペットボトルを何本飲んだとか全然気にしていなかったので、いい機会でした。これからも地球温暖化について考えていきたいです。

303) 夏は毎日飲むジュースや牛乳などの容器にも二酸化炭素が関係していたり、電気や水道も二酸化炭素排出に関わっていることがわかり、びっくりしました。僕は電気をこまめに消したりすることを、これまであまり意識していなかったのですが、これからは部屋にいないときは電気を消したり、水を節約していくようにしていきたいです。

304) 自分が出すゴミや生活するうえでは欠かせないライフラインによる二酸化炭素排出量がどのくらいなのか把握することができた。今後も地球温暖化防止のために少しでも役に立てるように心がけていきたい。

305) ペットボトルを多く出してしまったので、これからは減らしたいと思いました。電気や水道はあまり多く使わなかったのが良かった。これからも節約して生活したい。

306) 節約していたつもりでしたが、全国レベル以下という結果におどろきました。数値にしてみるとわかりやすく参考になりました。

307) 毎日何気なく捨てているゴミや、燃料を一ヶ月まとめてみると、すごい数字になっていることに気がついた。少しでも削減できるようにこれからの生活で工夫していきたい。

308) このようなことは初めてやったので楽しかった。自分が出した二酸化炭素の排出量がわかって面白いと思った。

309) 思っていたよりもたくさん使っていることがわかったので、気をつけたいと思いました。でも、7人家族なので仕方がないと思います。

310) 調べてみて、二酸化炭素を少なくするには、アルミ缶や牛乳パックなどの出し過ぎに注意していかなければいけないと思いました。日常生活の中では気づかないことなので、調べることができて良かったです。

311) 普段何気なくゴミを出して、電気や水道などを使っていたが、一ヶ月でこんなにたくさんの二酸化炭素を出していることを初めて知り、とてもおどろきました。少しでも二酸化炭素排出量を減らせるように、ちょっとした事にも気をかけて、すごしていきたいです。

312) 目標としていたところよりも、二酸化炭素の排出量が少なくて、エコな暮らしをしていることがわかって良かったです。

313) 私は普段どのくらいのゴミが出ているかとか、二酸化炭素がどれだけ排出されているかなど考えたことがありませんでした。しかし、今回このシートを通して考えることができました。如何に多くの二酸化炭素を、私たちは排出しているのかがわかったので、これからは節約を心がけていきたい。

314) 結果的にレベルAだったことはよかったけれど、お盆期間は実家で過ごしたので正確とは言えません。家庭は昔、生産の場だったが、現代はほとんど消費の場になっていて生活に必要なものは買い物によって手に入れている。資源消費やゴミ問題等は、一人一人が工夫をすれば改善されていくと思うし、この調査の数値も、もっと低いものになると思います。温暖化により、春と秋がないような気候で、今年の夏も暑かったというのが実感です。

315) 二酸化炭素の排出量がとても多いと思いました。4人家族で716kg 一人当たり179kg は多いと思うので、なるべく少なくしていきたいと思います。

316) 今回、二酸化炭素排出量の算定を行って思ったことは、アルミ缶の合計本数が圧倒的に多いことがわかりました。次に多かったのはペットボトルでした。二酸化炭素排出量の一番多かったのは、やはりアルミ缶で26.18kg でした。家族一人当たりの二酸化炭素排出量は、102.31kg であるということもわかりました。今回の調査をもとに今後は二酸化炭素をできるだけ少なくしていく努力をしていきたいと思いました。

317) 今回の二酸化炭素排出量の結果を見て、自分の家は昨年の全校平均の2倍以上であったので、この次からは家族全員で二酸化炭素を減らしていこうと思いました。

318) アルミ缶、ペットボトル、食品トレーが多いと思った。一人当たりの二酸化炭素排出量も多い思ったが、レベルAとなってよかった。

319) 一ヶ月でけっこうペットボトルなどを使っていたということを知ってびっくりしました。これからもっと本数が増えていくと思うのでしっかり分別していきたいです。二酸化炭素排出量はとても多く、自然を壊しているので、気をつけて生活していきたいです。

320) クーラーを使用していたので、電力が多くなってしまいました。

321) 一ヶ月間のゴミの合計を出すと、とてもたくさんのゴミが出ていることがわかった。この調査をしてよかったです。これからは意識して分別などをしっかりしていきたいです。

322)この結果を見て、二酸化炭素排出量がとても多いと思うので、ここからどうやって減らしていくかが課題となる。しっかり見直していきたいです。我が家はアルミ缶が結構多いので、この数を減らしていきたいです。

323)全国平均を大きく上回っていたので、自分の家がこんなに出しているのだと思ってびっくりした。

324)配達の仕事をしていることもあり、毎日のガソリン使用量が多い。夏の季節なので、飲料のペットボトルの量がかかなり多かった。

325)この調査シートを書いてみて、何気なく使っているガスや電気などけっこう使っているのだと思いました。また、アルミ缶やペットボトルもほとんど毎日出ていました。毎日数えてみると、とても多いことに気づきました。

326)はじめて算定してみて、二酸化炭素排出量の多さにがっかりしてしまった。地球のために少しでも減らせるよう努力が必要だと感じられたので、よいきっかけになりました。家族で協力し、減らせるよう頑張ります。

327)お盆の時期は、ガラス瓶、ペットボトル、食品トレーをたくさん消費していた。ガラス瓶は、ビールを飲む人が多かったので、お盆では普段とは比べものにならない消費の量になったと思う。

328)思っていたよりペットボトルや食品トレーの消費数が多くておどろきました。単位などが難しくて、数値を見てもわからなかったが、レベルBという全国平均とレベルAの中間値ということなので、良い方なのかなと思いました。これを機にレベルAを目指したいと思いました。

329)今回、初めて二酸化炭素排出量の算定をしてみて、私の家の結果が全校平均よりも多くてびっくりしました。今回の算定をきっかけに、少しでも排出量を減らせるように努力していきたいです。

330)意外と二酸化炭素排出量が多くておどろきましたが、その大半は父が仕事でたくさん使っているガソリンによるものであることがわかりました。また、父は缶ビールをたくさん飲んでいることがわかりました。

331)一番多く排出しているのはガソリンでした。昨年の全校平均 158.6kg を大きく超えていたので、節約を心がけたいです。

332)一日の数量は少ないと思いますが、一ヶ月の合計数量はかなり多くてびっくりしました。とても大変でしたが、終わってみるとやりがいを感じました。

333) 今年の夏は暑かったせいか、ペットボトルの量が多かった。また、料理をするとき暑くて、なるべく火を使いたくなかったので、出来合いの惣菜を買うことが多かった。初めて調べてみて、とても面白かったし、なるべくゴミを出さないようにしようと思いました。

334) 家でもゴミの分別をするように心がけていますが、CO₂の排出が多く、地球温暖化が問題になっているので、ゴミだけではなく、電力の使用量も気をつけていきたいと思います。また、家族の車の所有率も多いので、エコドライブを心がけていきたいと思います。一ヶ月間記録してみて、電気をこまめに消す、節水などできることからCO₂削減に取り組んでいきたいと思います。

335) 何気なくゴミとして捨てられていたものが、表にしてみるとかなり多いということがわかりました。これからは気をつけてゴミを出していきたいです。

336) 家族一人当たり一ヶ月の二酸化炭素排出量が多いと思ったので、全員の排出量を合わせたらものすごい量になると思いました。

337) 目標通りにできたのでよかったと思います。地球温暖化を他人事だと思わずに、身近なものなので、この生活を続けていきたいと思った。

338) 調べてみて、どれだけ排出しているのかわかった。これを少しずつ減らしていき、地球温暖化にならないようにしていきたいです。

339) 一人当たり 223kg もCO₂が出ているとはおどろいた。この一ヶ月間に全人類が一体何 kg のCO₂を出したのだろう。想像もつかないと思った。これからはすこしでもCO₂を減らす努力をしていきたいと感じた。一人でも世界は変えられる。

340) 思ったよりも消費する量が少なくてよかったです。それでも一人当たりの二酸化炭素排出量は 211.3kg となり、多かったのですが、今後は水の出しっぱなし等に気をつけて、無駄な排出をしないようにしたいと改めて思いました。これを継続していきたいと思いました。

341) 一ヶ月間の二酸化炭素排出量が多すぎてびっくりしました。節電や節水、ゴミの削減をしていきたい。

342) 地球温暖化防止のために、少しでも二酸化炭素排出量を減らしていきたいと思います。

343)今回目標としていたレベルAを達成できたことは、一人一人の二酸化炭素排出の仕方が良かったからです。来年はもっと少ない排出量を目指し、日々の生活の中で意識していきたいと思います。

344)今回調べてみて、電力とガソリンが他と比べてとても多かったです。父が仕事でガソリンを多く使うので、少なくするのは厳しいです。しかし、一番多い電力は灯油やガスを使わずに電力のみでお風呂やキッチンを賄っているので、エコだと思いました。その反面、ゴミの量が多かったので、ペットボトルをあまり使用しないようにしたいです。そして、電力は弟とゲームをしながらテレビをつけているときが多いので、どちらかにしたいと思いました。

345)結果と目標のレベルを見比べると、私の家の排出量はとても多いことがわかりました。ペットボトルやアルミ缶を減らすことはとても難しいと思いますが、水道や電力を減らすことは少しの努力でどうにでもなると思います。日々気をつけていきたいです。これから寒くなると灯油も必要になるので、なおさら他のところでカバーして減らしていくが必要になると思います。頑張っていきたいです。

346)大家族なので食品トレーの合計枚数が多かったです。ガラス瓶はあまり多くないことがわかりました。

347)ペットボトルはほぼ毎日消費していた。また、食品トレーも同じくらい消費していた。アルミ缶は一ヶ月間で31個出たが、スチール缶は7個しか出なかった。私の家では包装容器がほぼ毎日消費されていることに気づいた。

348)一家庭だけでこんなにもゴミが出ているとは思いませんでした。来年はもっと少なくなるように工夫します。各家庭がこのようにしてゴミを意識することで、ゴミが減り、地球がきれいになるとうれしいです。

349)私の家は7人もいるので、けっこうな量のゴミが出ていると思いました。毎日5人分の弁当が作られるので、食品トレーのゴミが多いと思いました。部活で飲むペットボトルの量もすごかったです。もう少し減らせたらいいと思いました。

350)全国平均を大幅に超えてしまいました。肉や魚などはトレーに入っているので、減らすことはなかなか難しかったです。

351)オール電化なので、ガスの使用がないのですが、ガスと電気を使っている家庭と比べて、二酸化炭素排出量がどのくらい違うのか知りたいと思います。

352)今回調べてみて、今まで調べたこともないことだったので、とてもすごいと思いました。来年もこの課題があったら、楽しみながらやっていきたいです。

353)二酸化炭素排出量はガソリンが一番多かった。水道を 31m³(31 トン)も使っていておどろいた。ペットボトルや食品トレーの方は多いが、二酸化炭素排出量はアルミ缶の方が多かった。

354)去年の全校平均より多過ぎてびっくりしました。お盆期間は家族人数より多くなった。ペットボトルは 500mL のものが多いので、本数は多くなってしまう。

355)レベルCだったので、Bを目指します。まずは光熱費から見直したいと思います。

356)盆休み中は家族数が3倍になるので、正確な数値は出ません。

357)排出量が意外に多かった。どこに出かけるにも車なので、ガソリンによる二酸化炭素排出量がとても多いことがわかった。

358)この結果を見て、けっこう多くの二酸化炭素を排出していると思いました。これからは少しでも減らせるように頑張りたいです。

359)平均的な数値かなと思います。しかし、もっと減らしていけると思うので節約していきたい。冬が来ると灯油をたくさん使うので、他のもので節約していきたい。

360)私の家では、ガス、軽油を使用せず、牛乳パックやガラス瓶も使用していないので、比較的二酸化炭素排出量は少なくできたのではないかと思います。しかし、ペットボトルは平均して毎日2本くらい消費していたので、これは改善すべきだと思います。家族が7人という少なくない人数なので、みんなで少しずつ節約していきたいと思います。

361)家族ぐるみで取り組むことができた。捨てるゴミをなるべく少なく、再利用できるものはきちんと分別することの大切さを知ることができた。小さな積み重ねが地球を守る第一歩だと考えます。これからも声を掛け合い実践していきます。

米沢中央高等学校

理科

〒992-0045 山形県米沢市中央 7 丁目 5-70-4

T E L 0 2 3 8 - 2 2 - 4 2 2 3

F A X 0 2 3 8 - 2 2 - 4 2 2 4

2016 年 2 月